

第五十二回帝國議會  
衆議院議

朝鮮事業公債法改正法律案外二件委員會會議錄(速記)第六回

會議

昭和二年二月十八日(金曜日)午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 牧山 耕藏君

理事 本田 義成君

中野 寅吉君 紺野九右衛門君

田中 養達君 高木 音藏君

古川 清君 秋田寅之介君

松山常次郎君 神村 吉郎君

佐藤 潤象君

同月十五日委員寺田市正君十八日委員野田俊作君執レモ辭任ニ付其ノ補闕トシテ十五日神村吉郎君十八日齋藤藤四郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月十五日理事寺田市正君辭任ニ付其ノ補闕トシテ十八日中山貞雄君當選セリ

出席政府委員左ノ如シ

朝鮮總督府政務總監 湯淺 倉平君

朝鮮總督府財務局長 草間 秀雄君

朝鮮總督府鐵道局長 大村 卓一君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

朝鮮總督府事務官 黒木 吉郎君

本日會議ニ上リタル議案左ノ如シ

朝鮮事業公債法改正法律案(政府提出)

○本田委員長代理 一寸諸君ニ申上ゲマスガ、牧山委員長ハ少シ事故ガアリマスノデ、暫時私ガ代テ委員長ノ席ヲ汚シマスガ、御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○本田委員長代理 御異議ガナケレバ暫時代テ——ソレデハ是カラ開會シテ質問ニ入リマス

○松山委員 今度計畫セラレテ御提案ニナツタ新線ノ事ニ付テ私共事情ヲ能ク諒解ヲ致シタコトト思フ居リマス、其意味ニ於テ私ハ是カラ少シ質問ヲ致シタイト思ヒマスカラ、ドウカ御答ヲアリマスガ、北韓地方ノ開發ト云フ事ニ付キマシテハ、私共年來非常ニ考ヘテ居ル事デゴザイマス、今度圖們線ヲ御計畫ニナツタト云フ事ハ私共洵ニ喜

ンデ居ル所デアリマス、之ニ關聯致シマシテ吾々ハ考ヘテ居リマス事ハ、吉會線ト寧古塔ノ方ニ進ム線ト、浦潮斯德ノ方ニ進ム線ト、北三線ハ將來我ガ國策ノ上カラドウシテモ敷設シナケレバナラヌモノデアルト思フノデアリマス、第一ニ吉會線デアリマスガ、是ハ一昨年私共ガ之ニ付テ建議案ヲ出シタノデアリマスガ、其意味ハ吾々ノ知ル所ニ於テハ、滿鐵ノ方ハ吉林カラ敦化マ

デノ線ハ望ムケレドモ、大連集中策ヲ執ツテ居ルガ爲ニ、清津ノ方ニ貨物ノ出ルコトヲ好マスト云フヤウナ關係カラ、敦化、會寧ノ間或ハ天圖鐵道ノ終點マデト考ヘテモ宜シイノデアリマス

ガ、此間ノ敷設ヲ好マスト云フ事情ガアルヤウニ吾々ハ了解致シテ居ルノデアリマス、北地方ハ所謂間島地方デアリマシテ、朝鮮人ガ三十萬以上モ居ル、是ハ朝鮮ト最モ密接ナ關係ガアツテ、是ハアノ當時ノ外交ノ遺方ニ依テハ、朝鮮ノ領土内ニ入ルベキ所デアッタト吾

モ信ジテ居ルノデアリマス、支那人ヨリモ遙ニ朝鮮人ノ方ガ人數ガ多イノデアリマス、サウ云フ意味ニ於キマシテモ、此線ハドウシテモ期朝鮮總督府ノ方カラ其促進ニ付テ努力ヲシナケレバナラヌト私共ハ信ジテ居ルノデアリマス、之ヲ滿鐵ニ委シテ置クト云フコト

ハ出來ナイト信ジテ居リマス、ソレカラ寧古塔ニ行ク線デアリマスガ、此線ハ寧古塔海ノ時代ノ朝鮮ト滿洲トノ交通ノ主要ナル線路ニ當ツテ居ルト吾々ハ歴史ヲ讀ンデ承知致シテ居ルノデアリマス、今日ニ於キマシテモ朝鮮人ガ滿洲ニ年々澤山進ンデ行ク、是ガ主ナル線路デアアルヤウニ考ヘテ居リマス、ドウシテモ是ハ我ガ國策ノ上カラ、北

付託議案

朝鮮事業公債法改正法律案(政府提出)  
臺灣事業公債法改正法律案(政府提出)  
關東州事業公債法改正法律案(政府提出)  
臺灣官設鐵道用品資金會計法改正法律案(政府提出)

鮮カラ滿洲ニ出テ行ク線路トシテ最モ重要ナル線デアツテ、是非ハ將來敷設シナケレバナラヌト私共ハ信ジテ居ルノデアリマス、ソレカラ西伯利、沿海州方面ニ向ツテ進ンデ行クニ付キマシテ、浦潮ト朝鮮ノ鐵道ト連絡スルコトガ是亦大切ナモノデアルト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ滿洲ニ進ンデ行クニ付キマシテハ、ドウシテモ浦潮ト日本ノ裏日本トヲ連絡シテ、ソレカラ清津ヲ起點ト致シマスガ、或ハ羅津ヲ起點ト致シマスガ、色々之ニ付テハ意見モアリマセウケレドモ、兎モ角是カラ一方ハ吉林ノ方ニ、一方ハ寧古塔ノ方ニ、或ハ西伯利ノ浦潮ノ方ニ進ンデ行クト云フ線ヲ開クコトガ大切ナ事デアツテ、私共是ハ朝鮮ノ疆域外デアリマスケレドモ、朝鮮統治ノ任ニ當ル者ハ唯々朝鮮ノ内ダケヲ治メテ居ルト云フコトデナクシテ、一方我國ノ國民ガ大陸ニ向ツテ進ンデ行ク所ノ其據點トシテ、朝鮮統治ニ當ル人ハ常ニ國策上ノ見地カラ是等ノ問題ヲ頭ニ置イテ貫ハンケレバナラヌト思フノデアリマス、一時朝鮮人ガ滿洲ヤ西伯利ニ出ルト云フコトヲ非常ニ朝鮮總督府ハ氣ニシテ、何カ朝鮮統治ノ宜シキヲ得ナイガ爲ニ朝鮮人ガ逃出スノダト云フヤウナ意味ニ外カ

ラ取ラレマイカト思ッテ非常ニ氣ニシ  
タ時代ガアルノデアリマスケレドモ、  
今日ハモウ決シテ吾々ハサウ云フヤウ  
ナ事ハ考ヘテ居リマセヌ、寧ロ日本人  
ノ人口問題ノ上カラ考ヘマシテモ、ド  
ウシテモ日本人ハ數字ガ命ズル絶對的  
ノ事實トシテ大陸ニ進ンデ行カナケレ  
バナラヌ、其先鋒トシテ朝鮮人ガ滿洲  
西伯利ニ向ッテ進ンデ行クト云フコト  
ハ洵ニ歡迎スベキ事デアアル、大ニ助長  
スベキ事デアアルト吾々ハ寧ロ考ヘテ居  
ルノデアリマス、其進ンデ行クニ付キマ  
シテ、進路ヲ開ク所ノ是等ノ鐵道ト云  
フモノハ、我が日本民族ノ大陸ニ發展  
スル進路ヲ開拓スル意味ニ於テ極メテ  
重要ナ線デアアルト私共ハ考ヘテ居ルノ  
デアリマス、サウシテ是等ノモノニ付  
キマシテハ、朝鮮人ノ大陸ニ進ンデ行  
クコトト最モ密接ナル位置ニ居ラレル  
所ノ朝鮮總督府ニ於キマシテハ、是等  
ノ國策ト云フモノヲ理解シテ、唯之  
ヲ外務省トカ或ハ滿鐵トカ云フヤウナ  
モノニダケ委シテ置カナイデ、大イニ  
力ヲ副ヘテ貫ヒタイト、吾々ハ考ヘテ  
居ルノデアリマス、此圖們線ヲ今度計  
畫セラレタト云フコトハ、私共ノ年來  
ノ希望ニ一步ヲ添ヘタモノト致シマシ  
テ、私共大ニ歡迎スル所デアリマスガ、  
以上私ノ申シマシタヤウナ事ニ付キマ  
シテ、朝鮮總督府ノ當局ニ於テハ如何  
ナル御考ヲ持ッテ居ラレマスカ、其御考  
ヲ承リタイト思フノデアリマス

○湯淺政府委員 只今松山君カラ御尋  
ネノ事ニ付キマシテハ、前回ニ外務大  
臣竝私ヨリ他ノ委員ノ御質疑ニ對シテ  
御答致シマシタ事柄デアリマスガ、第  
一ニ吉會線ノ出來ルト云フ事ニ付テ何  
等カ滿鐵ガ之ヲ希望シナイト云フヤウ  
ナ前提ヲ以テ御尋ネニナッテ居ルヤウ  
デアリマスガ、私共ノ承知シテ居リマ  
ス限リハ左様ナ事ハアリマセヌ、朝鮮  
ノ總督府當局ト致シマシテハ、御尋ネ  
ノ中ニ舉リマシタ所ノ線路ノ出來上ル  
ト云フコトハ、衷心非常ニ希望ヲ致シ  
テ居ルコトデアリマスガ、何シロ日本  
領土ノ外ニ屬スル事デアリマスカラ、  
是等ノ線ノ出來上ルト云フコトハ、隣  
邦支那ノ官憲ニ於テモ、能ク是等ノ交  
通機關ノ完成ト云フコトガ此地方ノ開  
發ヲ助ケル、日支兩國共ニ非常ニ其惠  
澤ヲ受ケルト云フコトノ心持ニナッテ  
貫ヒマセヌケレバ、何様他國ノ領土内  
ニ一方ガ熱心ニ希望致シマシテモ、是  
ガ實現ヲ見ルト云フコトハ出來難イコ  
トデアアルト考ヘマス、ソレ故ニ是等ノ  
交通機關ノ完成ト云フコトガ、日支兩  
國共ニ極メテ有益ナ事柄デアアル、双方  
共ニ其惠澤ニ潤フベキモノデアアルト云  
フコトノ理解ヲ得マスルヤウナコトニ  
付テハ、出來ルダケノ努力ヲ致シテ居  
リマスルシ、同時ニ又前回外務大臣ガ  
説明ニナリマシタ通り、民間企業家ニ  
於テ是等ノ計畫ニ參加シテ、サウシテ  
之ヲ促進スルト云フヤウナ希望ノアリ

マスル場合ニ、或ハ又斯ノ如キコトヲ  
促シマシテ、サウシテ是等ノ事業ガ圓  
滿ニ完成スルコトニ向ッテハ、絶エズ深  
甚ノ注意ヲ拂ッテ居ル譯デアリマス、決  
シテ朝鮮總督府ガ朝鮮ノ領土内ノミニ  
付テ注意シテ居リマシテ、領土ヲ一步  
出タ所ノコトニ付テハ何等考ヘテ持ッ  
テ居ナイト云フヤウナコトハ斷ジテア  
リマセヌ、唯々他國ノ領土ニ屬シマス  
ルコトヲ、一國ノ熱烈ナル希望ヲ達成  
スルガ爲ニ論議致シマスコトハ、往々  
ニシテ誤解ヲ惹起ス虞レガアリマス、而  
シテ其誤解ガ起リマスレバ、事業ノ達  
成ニハ却テ有害ノ結果ヲ惹起スト云フ  
嫌ガアリマスルガ故ニ、是等ノ問題ニ  
付キマシテハ、成ベク誤解ノ起ラナイ  
ヤウニ注意ヲ致シマシテ、彼我共ニ榮  
へ、共ニ其惠澤ヲ受ケルト云フコトノ  
見地ヨリ出發致シマシテ、公正ナ手段  
ヲ執ッテ進マナケレバナラヌ、其邊ノコ  
トハ領土内ニ於テ隨意計畫ヲ樹テテ遂  
行スルノトハ、餘程困難ノ事情モアル  
次第デアリマスカラ、其邊ノ事ハ篤ト  
御諒承ヲ願ヒタイト存ジマス

○松山委員 此前ノ時ニハ丁度私據ロ  
ナイ事情デ缺席致シマシタノデ、速記  
録モ不注意ニシテ讀ンデ居リマセヌ爲  
ニ、二度御答辯ヲ戴クコトハ、恐縮デア  
リマスガ、若シ前回ニ御答ナサッタコト  
デアラナラバ、私又後ニ速記録ヲ讀ミ  
マスカラ、御答下サラヌデモ宜シイ、次  
ニ此惠山線ト滿浦線ノ問題デアリマス  
ガ、是亦私共先ニ言ッタノト同ジ意味ニ  
於テ、非常ニ此線ニ付テハ賛成ヲ致ス  
ノデアリマス、此圖們江及鴨綠江ノ延  
長、日本デ云フナラバ下關カラ宇都宮  
ニ至ル距離デアアルト云フコトヲ聞イテ  
居リマスガ、此間ハ森林地帶デ人ガ近  
寄ルコトニ付テ洵ニ困難デアアル所ニ、  
二ツノ此處ニ入口ガ出來マスト云フコ  
トハ、洵ニ喜ブベキコトデアリマス、殊  
ニ此滿浦線ニ於キマシテハ、古來滿洲  
人等ガ交通ヲスルニ、是ガ主要ナ線ニ  
ナッテ居ルト云フコトヲ私共聞イテ居  
ルノデアリマス、朝鮮ノ鐵道計畫ヲヤ  
ルニ付キマシテハ、是ガ極メテ重要ナ  
線デアアルト云フコトヲ聞イテ居ルノデ  
アリマス、此度ソレガ計畫セラレタ  
云フコトハ私共滿腔ノ賛意ヲ表スル次  
第デアリマスガ、偕此線ハ滿洲ニ於ケ  
ル將來ノ交通、一方ハ奉天、一方ハ吉林  
ノ方ニ連絡シマシテ、又此線ノ使命ノ  
一般ガ閑却セラレルヤウニ思フノデア  
リマス、是非將來是等ノ線ノ延長ト云  
フコトニ付テ力ヲ入レテ戴キタイト私  
共ハ考ヘテ居ルノデアリマス、是ハ丁  
度吉會線ノトキノ質問ト同ジ意味ニ於  
テ、是モ同ジ答辯ニナリマスカラ、ドウ  
カ此線ニ付テ力ヲ入レテ戴クコトヲ希  
望致シテ置ク次第デアリマス、ソレカ  
ラ次ニ此京全線ノコトニ付テ私ハ質問  
致シタイト思フノデアリマス、此京全  
線ノ沿線ハ所謂山間ノ地デ、朝鮮ニ於  
ケル古來ノ寶庫デアリマス、此線ハ最

モ有益デモアリ、又重要ナ線デアアルト  
思ヒマスガ、之ヲ今回計畫セラレタト  
云フコトハ、私モ喜ブノデアリマスガ、  
之ニ付テ疑問ヲ懷イテ居ルコトハ、此  
計畫ニ於テ、今日出來テ居リマスル所  
ノ既成線ヲ買収シテ、ソレヲ延長シテ  
此線ヲ完成シヤウト云フコトニナッテ  
居リマスルガ、此買収スル意味ハ、私設  
鐵道ニ資金ガ乏シイ新線ヲ敷設サスコ  
トニ付キマシテハ、此資金ヲ供給スル  
意味ニ於テ既設ノモノヲ買収スル、是  
亦一ツノ御考案デアアルト思フノデアリ  
マス、唯、私共ノ考ト致シマシテハ、斯  
ウ云フヤウニ私設線ヲ買収シテ延長  
スル、資金ヲ供給スル援助ヲシテヤル  
ト云フコトデアリマスレバ、何ガ故ニ  
此京全線ニ關係スル是等ノ線ヲ御選ビ  
ニナツカ、私共ノ承知スル所デハ朝鮮  
鐵道會社ノ所有スル線デ是ガ最モ有利  
ナル線デアアル、將來是ガ全通スレバ、勿  
論有利ナモノニナルノデアリマス、今  
日ノ營業成績モ最モ良イモノデアアルト  
云フコトヲ承知シテ居ルノデアリマ  
ス、ソレヲ買収シテ、サウシテ他ノ線ヲ  
殘シテ置クト云フコトハ、私設鐵道會  
社ヲ援助スル意味ニ於テ、果シテ適當  
デアアルカト云フコトニ付テ私共ハ疑問  
ヲ懷クノデアリマス、或ハ私共ノ理解  
致シテ居ルコトガ間違ッテ居ルカモ知  
レマセヌ、此點ニ付キマシテハ、當局ノ  
御考ガアリマスレバ承ッテ置キタイト  
思ヒマス

○大村政府委員 京全線ヲ敷設スル趣  
旨ハ分ツタガ、ソレニ付テ私設鐵道ノ線  
ヲ買収スルト云フコトニ付テハ、如何  
ナル譯デ此線ヲ先ニ選ンダカト云フ御  
質問ノヤウデアリマス、此中デ朝鮮鐵  
道會社ニ屬シマス線路ハ此馬山カラ晋  
州マデ參リマス約四十哩、松汀里ヨリ  
潭陽マデ參リマス二十餘哩、裡里ヨリ  
全州ニ參リマス十餘哩ノ此三ツヲ買収  
スル、其中デ朝鮮鐵道會社ニ屬シマ  
スル松汀里カラ潭陽ニ至ル二十餘哩ノ  
線ガ現在朝鮮鐵道會社ガヤッテ居リマ  
ス、線路ノ中デハ比較的利益ノ多イ詰  
リ、一哩當リノ利益ノ多イ鐵道ニナッテ  
居リマス、ナッテ居リマスケレドモ而モ  
ソレハ矢張政府ノ補給ガナケレバ成立  
タナイ狀態デアリマス、馬山晋州間ハ  
朝鮮鐵道會社ノ線路ノ中デ先ヅ一番惡  
イ線デモアリマセヌケレドモ、サウ營  
業成績ノ良イ線トハ言ヘナイノデアリ  
マス、ソレカラ全北鐵道十餘哩ノ線ハ、  
是ハ輕便デアリマシテ其軌間ガ二尺五  
寸ノ狹軌ノ線デアリマス、是ハ建設費  
ガ非常ニ少ク掛ッテ居リマス結果、今日  
デハ其營業成績ハ政府ノ補給ヲ要シナ  
イデ營業シテ行ケルノデアリマス、デ  
此線三ツガ今度ヤラウト云フ線路ノ中  
ニ介在シテ居ル線デアリマス、此中部  
ヲ連結シタル此幹線ヲ造リマスニハ、  
前途マダ多大ノ經費ヲ要スルノデアリ  
マス、今日マデ會社デヤッテ居ッタ線ノ  
所ヨリモ尙ホ困難ナ所ガ多イノデアリ

マス、故ニ此小サイ部分ノ三ツノ區間  
ヲ買収シテ  
〔本田委員長代理委員長席ヲ退  
キ牧山委員長復席〕  
此全體ノ幹線ヲ造リ上ゲルト云フノガ  
今度ノ原案デアリマス、デ今度ノ買収  
致シマス鐵道ノ中デハ、今御話ニナッテ  
居ル有利ナ線ト云フノニ相當致シテ居  
リマスモノガ松汀里ヨリ潭陽間ノ二十  
餘哩ノ小サイ區間デアリマス、其外ノ  
部分ハ收益ノ良イ線トハ言ハレナイノ  
デアリマス  
○松山委員 晋州馬山線ハ可ナリ有利  
ナンデハナイデスカ  
○大村政府委員 是ハ今ノ所デハ朝鮮  
鐵道線ノ中デ非常ニ有利ナ線トハ言ヘ  
ナイノデアリマス、四十餘哩ニ亙ッテ晋  
州ヲ控ヘテ居リマスケレドモ、途中ガ  
比較的物ガ無イノデスガ、幹線トシテ  
働ク時ニハ非常ニ有利ニナッテ來ルダ  
ラウト思ヒマス  
○松山委員 今度御計畫ニナッタ線路  
ニ付テノ私ノ質問ハ大體此位ニ致シテ  
置キタイト思ヒマスルガ、朝鮮ノ鐵道  
ノ完成ニ付キマシテ私共考ヘナケレバ  
ナラヌノハ私設鐵道デアリマス、私設  
鐵道デモ特ニ朝鮮鐵道會社ト云フモノ  
ガ大部分ヲ占メテ居ルダラウト思ヒ  
マスルガ、ドウモ此鐵道會社ガ今日マ  
デ思フヤウニ線路ノ延長ヲヤラナイノ  
デアリマス、小サイ鐵道會社ガ澤山アッ  
テソレヲ合同シタルバヤルカト思ッタ

ラ、合同シテ朝鮮鐵道ト云フヤウナモ  
ノヲ拵ヘテモ尙ホヤラヌノデアリマ  
ス、之ヲドウ云フヤウニシテモット線路  
ヲ延長サセルカト云フコトニ付キマシ  
テ、何カ總督府ニ於テ御腹案ガアルノ  
デアリマス、聞ク所ニ依レバ社債發  
行ノ限度ヲ今日ハ拂込資本金ノ程度ト  
同額ヨリ社債ノ募集ガ出來ナイト云フ  
コトニナッテ居ルサウデアリマスルガ、  
ソレヲ二倍ニシテ貰ヒタイト云フ希望  
ガアルサウデアリマス、斯ウ云フヤウ  
ナコトハマア二倍ニシタ所ガ金ヲ貸ス  
者ガナケレバ何モナラヌ譯デアリマス  
ルガ、サウ云フヤウナコトニ依テ幾分  
カ促進ノ出來ナイモノカ、或ハ又八分  
ノ補給ヲ九分或ハ一割ニシテ貰ヒタイ  
ト云フヤウナ希望モアルサウデアリマ  
スルガ、斯ウ云フコトガ果シテ其促進  
ヲスル上ニ於テ有效ナルモノデアラウ  
カ、ソレハサウスレバ確ニ株ノ値モ上  
ラウシ、社債ヲ募集スルコトモ樂ニナ  
リマスカラ、確ニ效力ガアルダラウト  
思フガ、是等ノコトニ付キマシテ當局  
ハ何等カ其促進ノコトニ付テ方法ヲ講  
ジテ居ラレマスカ、或ハ未ダソレハ講  
ジテ居ラナイケレドモ、近キ將來ニ於  
テデモソレヲヤラセルコトニ付テハ御  
腹案ガアリマスルカ、其事ニ付テ政府  
當局ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス  
○大村政府委員 只今ノ朝鮮鐵道會社  
ガ今日マデノ成績ニ依リマスルト、殆  
ド延長ガ止ッテ居ル、是等ニ對シテ將

來——今朝鮮鐵道ト申シタノハ朝鮮鐵道會社ノ線路デアリマス、ソレ等ニ對シテ延長ヲ促進スルニ何カノ方法ヲ持ツテ居ルカト云フ御話デアリマスガ、此私設鐵道會社トシテノ要望ハ色々アルノデアリマス、或ハ今御話シニナリマシタ補給利子ヲ増加スル、或ハ補給年限ヲ延長スル、或ハ其配當ヲ確實ニ保償スルトカ、或ハ其社債ノ借入額ノ制限ヲ幾ラカ擴張シテ吳レト云フノモ一ツノ希望デアリマス、ソコデ現在ノ模様ヲ申シマス、政府ハ補助金ヲ増加スルト云フ、詰リ現在ノ補助額ニ影響ヲスルガ如キコトヲシナイデモ、相當ニ今後延長ノコトガ出來ルダラウト斯ウ云フ希望ヲ持ッテ居ルノデアリマス、現ニ現在ノ補助法ノ中ニ必要ノ計畫ヲシテ居ルコトモ二三アルノデアリマス、今後モ亦サウ云フコトデ行ケルト考ヘテ居リマス、補助率ヲ増加スルト云フコトハ政府ノ支出ヲ増スト云フコトニナリマスカラ、今日ノ場合ニ於テハ國ノ負擔ヲ増スト云フコトニナリマスカラ考物デナイカト思ヒマス、近時ノ狀態ニ依テ——今後ノ問題ハ知リマセヌガ、今日ノヤウナ狀態デハ八米ノ補助額ニ依テ行クヨリ外ナイ、斯ウ云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、八米ニ達スルマデ補助ヲスルト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○松山委員 私鐵道ニ關シマシテ質問致シタイコトハ大體此位ノ程度ニ止メ

タイト思ヒマスガ、茲ニ私ノ氣付イテ居ル朝鮮ノ事情ニ付キマシテ一言當局ノ注意ヲ促シテ置キタイト思フノデアリマス、ソレハ昨年ノ議會ヲ通過致シマシテ、朝鮮總督府ニ於テハ朝鮮產米増殖計畫ト云フモノニ非常ニ力ヲ入レテヤッテ居ラレマスガ、私共ノ承知シテ居ル範圍内ニ於キマシテモ斯ウ云フ事實ガアルノデアリマス、即チ非常ニ金ヲ掛ケテ產米増殖ヲヤッタケレドモ、其地方ニハソレヲ出ス良イ港ガナイ、又農業金融ニ付テノ組織ガ出來テ居ラナイ、農業ニ從事シテ居ル者ハ資金ニ乏シイ、斯ウ云フヤウナ譯デ秋ニ收穫致シマシテモ税金ヲ納メナケレバナラヌ、水利組合ノ組合費ヲ納メナケレバナラヌ、金ガ要ルノデ、ドウシテモ其金ヲ急ニ調達シナケレバナラヌガ爲ニ、ソレヲ急ニ賣ラナケレバナラヌ、急ニ賣ルト云フコトニナレバ、自然損失ヲ承知シテソレヲ賣ラナケレバナラナイト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、私共ノ知ッテ居ル所ニ依レバ斯ウ云フ事實ガアルノデアリマス、水利組合デモ出來ルト、是迄ハ收穫ガ不確實ナ爲ニ、高利貸モ回收ガ不確實デアルカラ大シテ金ヲ貸サナカッタモノガ、收穫ガ確實ニナッテ來タト云フノデ高利貸ガ非常ニ活躍ヲ始メルノデアリマス、災害ヲ被ッタ時、或ハ中ニハ不心得ナ者ガアッテ無暗ニ金ヲ借りル、其金利ハ月四五分位ノ金ヲ借りテ居ルノデアリマス、ソコ

デモウ利益ヲ吸收サレテシマフ、サウシテ其實ニハ米ヲ取ル、朝鮮總督府ハ非常ニ農耕法ヲ改正シテ、改良シタモノハ米ノ値段ガ非常ニ良クナッテ居リマス、併ナガラ農民ノ知識ガ十分デナイノニ乘ジテ高利貸ガソレヲ今迄ノ儘ノ安イ値段デ買取ル、ソレカラソレヲ取ルノニ在來ノ朝鮮ノ習慣トシテ量リ枰トカ云フモノヲ用ヒテ、非常ニ不確實ナ量リ方ヲヤル、斯ウ云フノニ乘ジテ無暗ニ量ヲ澤山取ルト云フヤウナ譯デ、折角產米増殖計畫ヲヤッテ農民ノ幸福ヲ圖ラレテモ、ソレガ皆高利貸ノ活動ニ依テソレ等ノ者ニ吸收サレルト云フ實情ニ在ルノデアリマス、故ニ此產米増殖計畫ヲ御實行ニナルニ付テ、ドウシテモ是ト合セ考ヘナケレバナラヌコトハ農業金融ノコト、ソレカラ鐵道及築港ノ問題デアリマス、モウ一ツハ北ノ方ニ參ルト海モ河モ冬ニナルト結氷シテ、交通ノ杜絶スル所ガ多イノデアリマス、ソレデ今申ス農業金融ノ設備モ出來テ居リマセヌカラ、結氷スル前ニ早ク賣ッテシマハナケレバ困ルト云フノデ安クテモ急ニ賣出ス、其結果ハドウナルカト云フト、農民自身ハ非常ニ損失ヲ受ケルニモ拘ラズ、急ニ米ヲ賣ルガ爲ニ、米ガ一度ニ輻輳シテ内地ニ來ル、今年ノ如キ内地ト朝鮮トヲ合セテ米ガ隨分不足デアルト云フコトガ分ッテ居ルニモ拘ラズ、米ノ値ガ非常ニ下ガル、内地デハ朝鮮米ノ壓迫ニ依

テ値ガ下ガルノデアルカラ、之ニ向ッテ移入關稅ヲ設ケナケレバナラヌト云フヤウナ說マデモ起ッタガ、其實朝鮮モ決シテ豐作デハナイ、内地モ決シテ餘ッテ居ルノデハナイ、併シ今申スヤウナ設備ノ不十分デアルガ爲ニ、一時ニ無暗ニ賣出シテ値ヲ崩シテシマウト云フヤウナ事實ガアルノデアリマス、之ニ對抗スル爲ニハ、ドウシテモ農業金融ノ設備ヲ完全ニスルコト、築港及鐵道ノ普及ヲ急ギマシテ、今申スヤウナ憂ヲ少クスルト云フコトニシナケレバ、折角產米増殖計畫ニ三億五千萬圓モ御出シニナッタ所ガ、ドウシテモ高利貸ノ懷ヲ肥ヤス結果ニナルニ過ギナイト思フノデアリマスドウカ總督府ニ於キマシテハ此鐵道ノ普及ヲ圖ルハ勿論ノコト、私設鐵道會社モ援助致シマシテ、一日モ早く朝鮮ノ鐵道ノ普及スルヤニ御盡力アラントヲ希望スルノデアリマス、私ノ質問ハ此程度ニ於テ止メマス

○本田委員 私モ一二質問シタイト思ヒマスガ、若シ理事者ニ於テ曩ニ答辯サレテ居ッタナラバ、御答辯ニナラナクテモ、速記録デ拜見致シマスガ、缺席致シマシタ爲ニ私ノ疑義ノ點ヲ一寸伺ッテ置キタイト思ヒマス、今回ノ總督府ノ此鐵道計畫、買收等ノ提案ニ付テハ、私共昨年朝鮮ヲ視察シタ中ノ最モ有利ナ線モ這入ッテ居ルノデアリマスガ、總督府ハ今回ノ計畫ヲ以テ是デ満足シテ

居ラレルヤ否ヤト云フコトヲ伺ヒタイ、昨年ノ五十一議會ニ於テ貴衆兩院ハ本案ヲ建議シ、衆議院ハ略二千萬圓ノ必要アリトシテ、滿場一致ヲ以テ通過シテ居ルモノデアリマス、又斯界ノ權威者ガ網羅サレテ居ル帝國鐵道協會デハ、三箇年ニ互テ詳細ニ朝鮮ヲ取調ベテ、是亦二千萬圓ノ國有鐵道ト國有線ノ四百七十哩ノ路線トヲ必要ト認メタノデアリマス、然ルニ今回ノ政府案ハ是ガ半バニモ達シテ居ラヌト思フノデアリマス、鐵道ハ之ヲ以テ朝鮮ノ開發上十分ト認メテ居ラレルヤ否ヤト云フコトヲ伺ヒタイ、又朝鮮ノ中央線——大邱カラ義州、忠州ヲ經テ京城ニ至ル線、其他各地ノ產業上必要ナル線ハ、今時ノ計畫以外ニ於テ少カラヌト認メル者デアリマスガ、是等ハ如何セラレル考デアアルカト云フコトヲ伺ヒタイ、茲デ例ヲ申上ゲルナラバ、近時朝鮮地方ハ自動車ノ發達ニ伴ウテ、短距離ノ一部ノ交通ハ、鐵道ヨリモ自動車ノ方ガ便利トシテ居ル傾向ガアリマスルガ、朝鮮ノ貨物ハ概シテ粗製品、或ハ農產品、鑛石等デ、貨物ノ運賃ノ負擔力ト大量輸送ニ適セズ、之ニ對スル對策ハドウナツテ居ルカト云フコトヲ第一ニ伺ヒタイノデアリマス、第二ニ私設鐵道ノ補助、是ハ或ハ松山サンモ伺ッタヤウデアリマスシ、或ハ速記録ヲ見マシテ此次ニ質問シタイト思ヒマス、先ヅ第一ニソレダケ伺ツテ置キマス

○湯淺政府委員 只今ノ御質問ノ中、專門ニ互リマスコトハ他ノ政府委員ヨリ詳シク説明致スコトニシテ、第一ノ御尋ネノ今回ノ朝鮮總督府ノ計畫シタル新規鐵道延長ノ計畫ハ之ヲ以テ足レリトスルノデアアルカ、今日マデ兩院ニ於テ或ハ朝鮮ノ鐵道關係、若クハ帝國鐵道協會等ニ於テ希望シタル事ト、今回ノ新規計畫トヲ比較スレバ餘程線路ノ延長ガ少イヤウデアアルガ、之ヲ以テ足レリトスルノデアアルカ、此御尋ネニ對シテハ朝鮮ノ現狀ヨリ申シマスレバ、是迄モ度々申上ゲマシタヤウニ、朝鮮ノ面積及人口ノ割合カラ申シマスルト、之ヲ内地、北海道若クハ臺灣等ニ比シマシテ非常ニ鐵道ノ延長ノ度ガ薄イノデアリマス、今回ノ計畫ガ皆完成致シマシタ所デ、今日ノ内地、北海道ノ鐵道普及ノ割合ニモ及バナイ、十二箇年後ニ於テ今日ノ内地ニ比スルコトノ出來ナイト云フ程度ノモノデアリマスカラ、當局者ト致シマシテハ、勿論之ヲ以テ足レリトスル次第デアリマセヌ、併ナガラ中央政府ノ財政政策、或ハ公債政策、是ノ爲ニ朝鮮ノ計畫ニ付キマシテモ總督府ノ當局者ガ理想ト致ス所ヲ直ニ實現スルコト云フコトハ、甚ダ困難ナル狀態ニ在ルコトヲ御諒承願ヒタイト思ヒマス、御承知ノ通り政府ノ公債政策ハ、來年度ニ於キマシテモ本年度同様一億五千萬圓ノ額デ、一般會計ト特別會計ノ分ヲ仕賄ヒスル、斯ウ云フコトヲ決定致シテ居リマスノデ、今年度來年度ニ於キマシテハ、年割額モ非常ニ少イノデアリマス、若シ是ガ今後數年ノ後ニ年割額ノヤウニ三千萬圓モ初年度ニ於テ計上スルコトガ出來マシタナラバ、今少シ早く完成ヲ見ル次第デアリマスケレドモ、中央ノ財政政策ニハ順應致サナケレバナリマセヌカラ、此程度ヲ以テ満足セザルヲ得ナイコトニナツテ居ルノデアリマス、是ハ向フ十二箇年度ニ互ル計畫デアリマスカラ、此計畫ガ終リマスレバ、將來之ニ次イデ必要ナル線路ヲ又更ニ追加シナケレバナラヌト思ヒマスガ、大分遠キ將來ノコトニ屬シマスノデ、今日ドノ線ヲドウ云フ風ニ敷設スルト云フコトヲ今カラ確定スル譯ニモ參リマセヌ、御尋ネニナリマシタ線路ノ如キモ、兎ニ角將來攻究スベキ線路トシテ考ヘテハ居リマスルケレドモ、何様此計畫ガ向フ十二箇年度ニ互ルヤウナコトデアリマスカラ、其後ニ於テ、若クハ此計畫ノ完了間際ニナリマシテ、更ニ決定スルコトニシタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ私設鐵道ノ助長ニ付テハ、是亦度度應答ガゴザイマシタヤウニ、當局者ト致シマシテハ現在ノ補助額ヲ以テ、又現在ノ補助年限ヲ以テ私設鐵道ノ助長ヲ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、無論補助額ヲ増加致シマシタナラバ、私設鐵道ノ延長ヲ促進スル上ニ於テハ非常ニ步調ガ早クナルコトハ考ヘマ

スルケレドモ、現在ノ補助率ニ於キマシテモ、漸次金利ノ低下スル傾向ヲ持ッテ居リマスル今日、段々新規ノ線路ノ出願モアルト云フ有様デアリマスノデ、此補助額ヲ増加致シマセヌデモ、相當ノ延長ヲ充タスコト考ヘテ居リマス、ツイ最近ノ現象ト致シマシテハ、私設鐵道ノ延長ハ甚ダ緩慢デアリマシタケレドモ、今後ハ、今ノ所デハ段々ト促進セラルル事ト考ヘテ居ル次第デ、ノミナラズ一面又朝鮮總督府ノ財政上カラ考ヘテモ、非常ニ百般ノ行政施設ニ對應スル施設ヲ致サナケレバナリマセヌノデ、私設鐵道ノ補助額ニ偏シ、非常ニ多額ナ經費ヲ計上スルト云フコトモ財政上考慮ヲ致サナケレバナリマセヌ、ノミナラズ又餘リニ補助額ガ多クナルト云フ事ニナリマスレバ、私設鐵道ヨリモ政府自ラガ非常ニ奮發シテ、國庫ノ金デ敷設シタ方ガ非常ニ利益ニナル、ト云フヤウナ計算モ起ッテ參ル譯デアリマスカラ、一概ニ補助額ヲ増加スルト云フコトモ、是モ亦財政上考慮ノ餘地ガアルモノト斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、併ナガラ今回計畫致シマシタヤウニ、朝鮮鐵道會社所屬ノ線路買收ノ如キ、之ニ依テ、以テ會社ニ相當ノ資金ヲ得セシメマシテ、或ル線路ノ經濟地點ニ到達シテ居リマセヌ線路ノ延長ヲ促スト云フ計畫ニ依リマシテモ、相當ニ私設線ノ延長ヲ促スモノト斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス



○本田委員 私マダ能ク調ベテ居リマセヌガ、圖們線ト云フ線路ノ内情ヲ一寸御説明ヲ願ヒタイ

○大村政府委員 只今御尋ネノ圖們線、是ハ現在ノ雄基港カラ出發致シマシテ、圖們江ノ流レニ並行致シマシテ、所ニ依テハ或ハ一哩、二哩、三四哩距テ居ル所モゴザイマスケレドモ、其流域ノ比較的地勢ノ平坦ナ所ヲ通過致シマシテ、サウシテ沿道到ル所ニ散在シテ居ル官線ノ間ヲズット縫ヒマシテハサウシテ現在ノ圖們鐵道ト申シマス私設鐵道ガゴザイマスガ、其終端ノ潼關鎮ト云フ所ニ行ッテ其鐵道ト結ブノデアリマス、是ハ約九十七哩ノ線路デアリマス

○本田委員 ソレカラ一寸會社ノ内容ヲ伺ヒタイ

○大村政府委員 私設鐵道會社ノデスカ

○本田委員 サウデス

○大村政府委員 此鐵道ハ、現在ノ會寧ト云フ國有線ノ終端カラ起リマシテ、只今申シマシタ潼關鎮ニマデ行ク圖們江ノ岸ニ沿ウタル狹軌鐵道デアリマス二呎六吋ノ狹軌デアリマス、ソレガ間島ノ方ヘ向ッタ天圖鐵道ト云フ支那國內ニ敷設サレテ居ル合辦鐵道ト連絡輸送シテ居ル、無論其橋ノ上ハ——マダ橋ハ出來マセヌカラ、貨車ノ直通ナシカハ出來マセヌケレドモ、兎ニ角先方カラ來タ品物ヲ受ケテ輸送シテ居

ル、現在ノ營業狀態ハ、此間島ノ作柄ニ依テ、年々非常ニ厚薄ガアリマスケレドモ、時トシテハ資本金ニ對シテ六分以上ノ成績ヲ擧ゲタ年モ以前ニハゴザイマス、現在デハ矢張政府ノ補助ヲ受ケテ居リマス、併シ段々間島方面ノ開發ニ伴レマシテ、此鐵道ヲ買收スル時期マデニハ、段々發達シテ行クノデヤナイカト思ハレル、現在デハ、八分ノ營業利益ニハ達シマセヌカラ、政府ノ補助ヲ受ケテ居リマス、線路ノ延長ハ三十六哩ト思ウテ居リマス、資本金ハ建設費ニ投ジタ金ガ約三百六十萬圓ト思ッテ居リマシタガ、少シ違ッテ居ルカモ知レマセヌ

○本田委員 ソレガ今度四百八十二萬六十圓デゴザイマスカ

○大村政府委員 ソレハ今度此鐵道ヲ買收致シマスノニハ、私設鐵道買收法案ニ依テ、其儘買收スルト云フコトニシマス、其買收時期カラ溯ッテ三年間ノ利益ヲ二十倍シタ價額ヲ以テ、公債面デ交付スルト、斯ウシテ今ノ買收法案ニ依リマシテ豫定價額ガソレダケニナルノデアリマス

○本田委員 重役——社長ハ誰デスカ

○大村政府委員 社長ハ飯田延太郎氏ト思ッテ居リマス

○本田委員 是ハ一寸政府委員ニ伺ッテ置キマスガ、此線ハ特ニ運動ガ盛ニアッタヤウニ聞及ンデ居ルノデスカ、ソ

シナ事實ガアッタカドウカ、此線ノ買收ニ付テ、特ニ買收ノ中ニ入レテ貰ヒタイト云フ運動ガアッタヤウニ私共ハ耳ニシテ居ルガ、ソシナ事實ガアッタカドウカ

○湯淺政府委員 事實ハ反對デゴザイマス、買收ヲ希望シテ居ラヌノデアリマス、此方ノ方カラ云ヒマス云フト現在ノ國有線更ニ又今回新設計畫ノ國有線ガ其間ニ介在シテ、洵ニ狹イ小サイモノガ入ッテ居リマシテ、時トシテハ滯荷山ノ如クナルト云フ狀態デ、買收セザルヲ得ヌ狀態デアリマス、併シ鐵道會社ノ方デハ段々ニ良クナッテ行クモノデスカラ、先方ハ強イテ買收ヲ希望スルト云フヤウナコトハアリマセヌ

○本田委員 ソレデハ私ハ此次ニヤリマス

○高木委員 今回買收ノ私設鐵道株主ノ多クガ内地人ニ多クシテ、朝鮮人ハ僅ニ其百分ノ二ニモ満たナイヤウナ少數デアリマスガ、其理由及之ニ對スル朝鮮統治上ニ及ボス所ノ影響ノコトニ付テ御伺シタイノデアリマス

○湯淺政府委員 或ハ御尋ネノ趣旨ヲ誤解シテ御答スルヤウナコトガアルカモ知レマセヌガ、若シ間違ッテ居リマシタナラバ更ニ御尋ネヲ願ヒマス、朝鮮人ノ此私設鐵道會社ノ持株ノ少イト云フコトニ付テハ斯様ニ考ヘテ居リマス、朝鮮デハ金利ガ非常ニ高イ、ソレカラ朝

鮮人ノ富ノ程度ガ低イ、又斯ウ云フヤウナ事業ニ付テノ經驗モアリマセヌシ、隨テ是等ニ投資スルト云フコトガ朝鮮人トシテハ少カッタモノト斯様ニ考ヘテ居リマス、單リ是ハ鐵道ノミナラズ他ノ會社ニ致シマシテモ、大體朝鮮人ガ餘リ多ク應募シ得ルカラ持ッテ居リマセヌ、大體斯様ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ買收ノ結果ハドウカト云フ御尋ネデアリマスガ、此買收ニ付キマシテハ、御承知ノ通り内地モ朝鮮モ同ジヤウニ、法律ニ依テ買收ノ標準方法ト云フモノガ決ッテ居リマス、之ニ其イテ買收致シマスノデスカラ、何等朝鮮人ニドウ斯ウト云フコトハナイト考ヘマス、殊ニ此公債ニ依テ買收致シマスノハ、將來鐵道ノ益金ヲ以テ償還ヲ致シテ參ルト云フ計畫ニナッテ居リマス、多少ノ公債ノ利子ト云フヤウナモノハ別デアリマスケレドモ、大體ニ朝鮮人ニドンナ影響ガアルカト云ヒマスト、大體沿線ノ者等ハ非常ニ歡迎シテ居ルコトデヤナイカト考ヘマス、ト申シマスノハ非常ニ不便ナ不完全ナ鐵道デアリマスモノガ完成サレ、サウシテ一ツノ管理經營ニ移ルト云フコトニナリマスカラ、輸送ノ上カラ申シマシテモ非常ニ便利ヲ得ルコトニナル次第デゴザイマスカラ、特別ニ何カ惡意ヲ持ッテ居リマス者、拗ケタ考ヲ持ッテ居ル者ノ外、之ニ對シテ苦情ヲ申ス所デナク、寧ろ大ニ歡迎スルモノダト斯様ニ解シテ

居リマス、御尋ネノ趣旨ニ合ヒマシタカ、ドウカ若シ分リマセヌケレバ追加致シマス

○高木委員 先ノ質問者ニ依テ略承知シタノデアリマスガ、今回買収ノ私設鐵道ノ買収金ヲ見マスルト、其多クハドウモ悲鳴ヲ揚ゲテ居ルヤウニ吾々ハ感ズル、此新規計畫ナルモノハ其反面ハ無論朝鮮ノ開發ニ在ルコトデアリマセウガ、是ガ救済ト云フコトニ付テハ大變運動ガアッタヤウニ私共想像シテ居ル、左様ナコトハ絕對ニ無イト云フコトデアリマスケレドモ、ドウモ既往五回ノ配當カラ見テモ、各會社ガ悲鳴ヲ揚ゲテ居ルヤウニ思ヒマス

○湯淺政府委員 御尋ネノヤウナコトハ私共全ク反對ニ認メテ居リマス、ドノ會社ニ致シマシテモ買収ノ要求ヲ申出タモノハアリマセヌ、或ハ補助額ヲ増シテ貰ヒタイト云フヤウナ運動——積年アリマシタコトハ御承知ノ通り、之ニ對スル對策ト致シマシテ、總督府ノ方カラ斯ウ云フ方法ニ依テヤッタ方ガ、朝鮮總督府ノ特別會計ノ上カラ見マシテモ又私設鐵道ノ助長ヲサセル上ニ於テモ、是ナラバ私設鐵道ニ於テモ異存ナクヤッテ行クデアラウ、斯ウ云フコトハ總督府ノ方デ案出致シテ計畫致シタモノデアリマス、悲鳴ヲ揚ゲテ云云ト云フコトハ一寸分リマセヌデゴザイマスガ、從來私設鐵道會社ガ八朱ニ達スル迄ノ補給デハ足リナイトシテ色ニソ

レヲ申シタリ、或ハ補助年限ヲ延長シタイトカ、或ハ低利資金ノ斡旋ヲシテ貰ヒタイ等ノ希望ノアッタコトハ是ハ既ニ公知ノコトデアリマス、議院ニモ色色ノ建議等モ出テ居リマスカラ、御承知ノコトト思ヒマス

○高木委員 尙ホ御尋ネシマスガ、現在ノ株主ノ多クハ二十五圓拂込ヲ五圓カ六圓デ買ウテ居ルヤウニ聞イテ居リマス、是ハ運ガ好イト云ヒマセウカ、ソレヲ内地ノ私設鐵道買収法ノ益金ノ二十倍、又ハ建設費ニ依テ買収スルト云フコトハ、餘リエラ過ギルヤウニ思ヒマスガ、其點ハドウデスカ

○湯淺政府委員 現在ノ株主ガ如何様ニシテ株ヲ買ッテ居リマスカト云フコトハ、私共承知致シマセヌガ、御尋ネノ通り非常ニ安イ時分ニ買ッテ居ル者モアリマセウ、又拂込ヲシタニ拘ラズ、ソレヨリモ拂込以下ノ價格トシテ株ヲ持ツテ居ルト云フヤウナ損ヲシテ居ル者モアリマセウ、是ハ株主トシテモ色ミデアラウト思ヒマスガ、總督府トシマシテハ、ソレ等ノ點ニ付キマシテ調査モ致シマセヌシ、又分リマセヌ、此買収ノコトハ兎ニ角内地モ朝鮮モ同ジヤウニ法律ガ定メテ居リマスカラ、其法律ヲ根據ト致シマシテ、ソレ以上デ買フコトハアリマセヌ、協議ノ調ヒマセヌマデハ法定ノ價格デヤッテ居リマス、又若シ出來得ルナラバ安く買ヒタイト思ヒマスガ、ソレハ中々容易ニ話ガ纏リ

マセヌ、大體法定ノモノデゴザイマスカラ、此間ニドウト云フコトハ一寸モアリマセヌ

○高木委員 私ハ此程度デ質問ヲ止メマス

○秋田委員 私ハ此鐵道事業公債ニ付テハ、朝鮮ノ鐵道ハ三億二千萬圓餘ノ大豫算デアリマス、之ヲ鐵道ダケデナクシテ、朝鮮全體ニ對スル分ノ大キイモノノ豫算ニ關聯シタコトヲ中ニ混ゼテ御伺スルカモ知レマセヌカラ、其御積リデ政府委員ノ方デ御聽取ヲ願ヒタイノデアリマス、第一ニ鐵道事業公債ハ、固ヨリ交通機關ノコトデアリマスカラ、何人モ反對スル者ハナイカモ知レマセヌガ、唯々其時期ノ緩急如何ト云フコトニ依テハ、少シ意見ヲ異ニスル點ガアルカモ知レマセヌガ、大體只今總督府デ御執リニナッテ居ル鐵道政策ガ、本線ハ廣軌デアリ、一面ハ狹軌ノモノヲ許可サレツツアルノデアリマス、今回尤モ買取サレルノハ、其狹軌ヲ買収サレタ上ニ、廣軌ニ變更サレテ各線ノ幹線支線ノ連絡ヲ執ラレル御計畫デアラウト考ヘルノデアリマスガ、コソ僅カノ期間ノ中ニ於テ、狹軌ヲ計サレテ居ルモノガ、今回此事業公債ノ豫算ガ成立スレバ、ソレヲ買収シテ直ニ廣軌ニ直サレルト云フヤウナコトハ、國家經濟ノ上ニ於テ甚ダ先ノ見ヘナイモノト思フ、是迄狹軌ヲ計サレタモノガアルデハナイカ、ソレデ尙ホ現在デモ

廣軌ヲ許サレテ居リ、又狹軌ヲ許サレテ居ルト云フコトハ、全ク此鐵道政策ニ於テ方針ガ確立シテ居ラヌノデハナイカト考ヘルノデアリマスガ、今後ハ絕對ニ狹軌ト云フモノハ許可サレナイデ、廣軌ノモノナレバ許可サレルト云フ御考デアリマスガ、又私設鐵道ハ狹軌ヲ御許ニナッテ、私設會社ガ許可ノ哩數ノ幾分カラ拵ヘタ時ニ直ニ又今回ノヤウニ私設鐵道ヲ買収サレルト云フヤウナコトニナルノデアアルカ、其邊ヲ一ツ伺ッテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ第二ニハ私設鐵道ヲ買収サレテ、廣軌ニ變更サレルト云フコトハ、先ニ申上

デマシタ如ク交通連絡ノ上ニ於テ宜イカモ知レマセヌガ、マダ是ハ私設鐵道ヲ買収サレル以前ニ於テ、總督府ガ前年來豫算ニ現ハレテ來テ居ル所ノ平元線其他ニ於テモ非常ナ有利ナモノガ、其儘ニ置イテアルト思フノデアリマスガ、ソレ等ハ總督府ガ豫算ヲ編成シテ、又鐵道敷設ノ上ニモ、考慮サレタ上ニモ考慮サレテ居ルモノヲ、其儘ニ打棄テテ置イテ、サウシテ私設鐵道ヲ買収サレルト云フコトハ、是ハ鐵道政策ノ上ニ於テ如何デアアルカト云フコトモ考ヘテ居ルノデアリマス、私共ハ總督府ガ數年前ヨリ御計畫ニナッタ線路ヲ完成サレタ後ニ、私設鐵道ヲ買収サレテ、此幹線支線ノ連絡ヲ御執リニナッテモ、決シテ遅クハナイト思フノデアリマス、ソレカラ今回買収サレル鐵道

ノ買收價格ニ對スル事業公債ヲ、年度割デドウ云フ風ニ御拂戻ニナリマスカ、此表ヲ私ハマダ實ハ手ニ致シテ居リマセヌガ、萬一政府委員ノ御手許ニアレバ之ヲ戴キマシテ、ソレヲ見マシタ上デ更ニ又之ニ對シテ御尋ネヲシタイト思ッテ居リマスカラ、若シ其表ガ出來テ居リマスレバソレヲ戴キタイ、ソレカラ全北鐵道ノ裡里カラ全州ニ至ルモノデアリマスカ、是等モ極ク僅カナ哩數ガ現在敷設サレテ居ルモノデアリマスカラ、之ヲ今總督府ガ買收サレテ廣軌ノ連絡ヲ御取リニナッタ所デ何等利益ニナラナイト思ッテ居リマスカ、此僅カナ哩數ノモノヲドウ云フ御考ノ下ニ御買收ニナルカ、此點モ伺ヒタイ、ソレカラ慶南線ノ馬山ヨリ晉州ニ至ルマデノモノデアリマスカ、是等モ現在何等不自由ヲ感ジナイ、交通上ニモ、其他ニ於テモ、何等私共ノ見マシタ所デハ現在不便ヲ感ジテ居ナイト思ヒマスカ、總督府デハドウ云フ點ガ御不便デアリ、又買收サレル方ガ御便利デアルカト云フコトニ付テ承ッテ見タイト思フノデアリマス、ソレカラ圖們鐵道デアリマスカ、此買收ノ事業公債ヲ御交付ニナルノハ、マダ前ニ請求シマシテ表ヲ戴キマセヌカラ分リマセヌガ、仄ニ承ル所ニ依リマスト、昭和五年、六年頃ニ交付スルヤウナコトヲ承ッテ居リマスカ、若シ果シテソレガ事實トスレバ、昭和五年六年頃ニ事業公債ヲ交付スベキモ

ノヲ急イデヤル必要ガアルカ、今日行フ事業ハ澤山アルノニ此鐵道ヲ急イデ買收スル必要ガ那邊ニアルカト云フコトヲ伺ヒタイ、尙ホ全北鐵道ニ關シテハ道路開ク所ニ依リマスト、此鐵道ノ縦貫シテ居ル所ニハ三菱ノ東山農場ノ中間ヲ橫斷シテ居ッテ、朝鮮デハ三菱ノ鐵道トスラ稱ヘテ居ル者ガアル、殊ニ此會社ノ重役ニモ關係ガアルト云フコトデアリマスカ、此全北鐵道ハ六十萬圓トアリマスカ、六十萬圓ト申シマスト一萬二千株デアリマスカ、其中ノ六千、約半額ハ中尾堯駿ト云フ者ガ此名簿ニ依ルトアリマスカ、此中尾堯駿ト云フ人ハ三菱ノ農場ノ支配人ト云フコトデアル、其處ニ至ルト先程モドナタカ御尋ネニナッタガ、一會社ノ株モ其中尾堯駿ト云フ人一人デ約半數ヲ持ッテ居ル、其他此名簿ノ中ニ幾人カアルガ、ソレカラ考ヘルト或ハ八割モ、九割モ其系統ノ者カモ知レヌ、殊ニ三菱農場ノ中央ヲ縱貫シテ居ルト云フコトニ至ッテハ、世間ノ疑惑ヲ蒙ラザルヲ得ヌト思フノデアリマスカ、私共ハ現政府ハ財政行政ノ整理ヲシテ、一ニモ二ニモ財政ノ都合ト云ッテ、現ニ河川改修、港灣改良等ノモノスラ繰延ニ繰延ヲ重ネラレル時ニ當ッテ、斯様ナモノヲ買收スル必要ガアルカ、如何デアルカ、マダ他ニ朝鮮ニ於テモ爲スベキ事業ハ澤山アルト思ッテ居リマスカ、此點ニ於テモ政府委員ノ御考ヲ承リタイノデアリマ

ス、更ニ此煙草專賣ノ制度ノコトデアリマスカ、現在ノ生産高及植付反別、又將來ノ御計畫等詳細ニ承リタイ、ソレカラ產米增收ノ件デアリマスカ、下岡政務總監ハ是ガ爲ニ生命ヲ棄テラレタト云フ位ニ傳ヘラレテ居ッタノデアリマスカ、此問題ハ下岡政務總監ガヤッテ居ラレタ當時ノ方針ヲ踏襲サレルノデアルカ、或ハ湯淺政務總監ニ於カセラレテハ更ニ御計畫ニナッテ居ルノデアルカ、之ヲ承リタイ、ソレカラ營林廠經理ノコトデアリマスカ、此營林廠ノ經營上ニ關シテ現在如何ナル方法ニ依テ居ルカ、詳シク承リタイ、更ニ朝鮮ハ三面海ヲ以テ環ラシテ居ルノデアリマスカ、此三面海ヲ以テ環ラシテ居ルト云フコトニ付テハ、漁業ト云フコトガ最モ關聯シテ重キヲ爲シテ居ルノデアリマスカ、此漁業ニ對シテ出願者ハ私共手近イ所デ聞ク所ニ依リマスト、慶尙南道ニ於テモ一地方ニ於テ數百人ノ出願ガアル、其出願者ノ中ニ二十年以上モ續イテ出願シテ居ル、然ルニ其出願シテ居ル朝鮮人ニハ許可ガナクシテ、日本人ノ漁業家ニ許可ニナルノハ何等不思議ナコトハナイガ、醫者、教員、官吏ト云フヤウナ者ニ之ヲ許可シテ、土着ノ朝鮮人ハ十年掛ッテモ許シテ居ラヌ、ソレガ爲ニ朝鮮人ニシテ、如何ナル事ニ依テ吾々ハ斯様ナ壓迫ヲ受ケルカト考ヘル熱心ナ人ハ旅費ヲ使ッテ水産課長ノ郷里ヲ調べタト云フコトヲ承ッテ居マス、是等ガ

其水産課長ノ郷里マデ尋ネルト云フコトハ、餘程激昂シタ餘リデ、或ル場合ニハ非常手段ニデモ出ルト云フ考ヲ持ッテ居ルノデハナイカ、私ハ朝鮮人ガサウ思フノモ無理カラヌト思ッテ居ル、漁業家ニ許スナラ宜イガ、醫者トカ教員トカ官吏ト古手デアルトカ云フ漁業ニ手ヲ着ケナイ日本人ニ緣故ト云フカ、情實ト云ウテモ宜イ、サウ云フヤウナモノニ許可シテ、朝鮮人ハ漁業ニ依テ一村若クハ一家族ガ食ッテ行カントスルノニ出願シテモ許サナイデ、醫者トカ教員、官吏ノ古手ニ許シテ居ル、是等ハ朝鮮人ノ思想ヲ惡化スルモノト考ヘテ居リマスカ、固ヨリ漁區ナゾノ事ハ一道ノ知事ノ管掌デアッテ、政府委員ニ於テハ左様ナ小サイ事ハ御調査ニナッテ居ラヌカ知レマセヌガ、併ナガラ思想上ヤ社會問題カラ云ッテ、ソレ等ヲ等閑ニ付シテ置カレルト云フコトハ、宜クナイ事ト思ヒマスカ、當局ハ是等ヲ御調べニナッテ居ルカ、又御承知デアルカ、御承知デアレバ如何ナル方法ニサレル積リデアルカト云フコトモ承ッテ置クト同時ニ、此朝鮮人ノ爲ニ私ハ左様ナ事ハ成ベク内地人ダケニ許可ヲシナイデ、朝鮮ノ民ヲ救ハレル上ニ按排シテ許可スルト云フコトガ、朝鮮漁業ノ發達ノ上ニ非常ニ宜イコトト考ヘマス、思想問題ハ申スマデモナイ事デアリマス、是等ニ付テモ伺ッテ置キタイソレカラ……



○牧山委員長 秋田君御相談デアリマ  
スガ、餘リ多岐ニ互リマスカラ途中デ  
御答辯ノ御都合ニモ切ラレタ方ガ便宜  
デナイカト思ヒマスカラ、ドウゾ……  
○秋田委員 ソレデハ左様ニ致シマシ  
テ、只今伺ヒマシタ事ニ付テ御答辯ヲ  
願ヒマシテ更ニ御願スルコトニ致シマ  
ス

○大村政府委員 最初御尋ネニナリマシ  
タ鐵道ニ付テ御答申上ゲマス、朝鮮デ  
ハ狹軌鐵道、廣軌鐵道、様々ノ「ゲイヂ」  
ノ鐵道ガアツテ、非常ニ不統一デアツテ、  
一旦狹軌ニ造ツタモノヲ廣軌ニ造リ變  
ヘルト云フコトニナルカラ不經濟デナ  
イカ、今後ハドウ云フ方針デ鐵道計畫  
ヲヤルカト云フ御尋ネデゴザイマスガ、  
御説ノ如ク既往ニ付テ申シマスルト、  
今回買収致シマス鐵道ニモ狹軌鐵道ガ  
三線ゴザイマス、是ハ其當時ノ事情、詰  
リ十二三年前ノ模様ニ依リマシテ、一  
時ニハ多額ノ投資ガ出來ナイニシテ  
モ、差向キ地方交通機關ノ急ニ應ズル  
爲ニ狹軌ヲ以テ速成ヲ圖ツタモノノヤ  
ウデアリマス、今回ハ段々地方ノ開發  
ニ伴ヒマシテ、又今回新規計畫ヲ致シ  
マスル朝鮮鐵道ノ幹線ノ一部ニ介在致  
シマスル區間ニナリマシテ、此狹軌ノ  
鐵道ヲ買収シテ廣軌ニ直スト云フ機運  
ニナツテ來タモノト思フノデアリマス  
カラ、今後ハソレデハ狹軌ノ鐵道ヲ許  
スカト云フコトデゴザイマスガ、御承  
知ノ通り狹軌鐵道ハ廣軌ヲ造リマスル

三分ノ一又ハ二分ノ一以下デ出來ルノ  
デアリマス、運輸數量ノ近キ將來ニ於  
テ餘リ増加シナイ見込ノ場所ニ於キマ  
シテハ、一時狹軌鐵道ヲ以テ地方ノ開  
發ニ努メルト云フコトガ、良イ策デナ  
イカト思フ部分ガ澤山今後アルト思フ  
ノデアリマス、サウ云フ地方ニ對シテ  
ハ今後ト雖モ狹軌鐵道ヲ許可シテ、成  
ベク普及ヲ圖ルヤウニシタイ、斯ウ云  
フ積リデアリマス、此前ノ會ニ御答シ  
タヤウニ朝鮮デ認メテアリマスル、「ゲ  
イヂ」ハ三種類デアリマスガ、現在シテ  
居リマスモノハ二種類デアリマス、四  
呎八吋半ノ所謂廣軌、二呎六吋ノ狹軌  
ト、是ダケデアリマス、成ベクナラ今後  
ハ二呎六吋ノ狹軌ヲ敷設シテ、一時其  
地方ノ開發ヲ圖ル、近キ將來ニ於テ非  
常ニ大量輸送ノ必要ヲ認メナイト云フ  
場所ハ狹軌ヲ許シテ、其地方ノ交通ノ  
便ニ供スルト云フコトガ宜イデハナイ  
カ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレ  
カラ此私設鐵道ヲ買収シナクテモ宜イ  
デナイカ、ソレヨリモ既定計畫ノ方ノ線  
路ヲ造ツテシマツテカラ、然ル後ニ買収  
シタラト云フ御話モ一應御尤デアリマ  
スガ、今度ノ新規計畫ヲ致シマシタ五  
線デゴザイマスガ、此五線ハ朝鮮ノ主  
ナル幹線トシテ必要ナ國有ノ計畫ヲス  
ベキ線ト認メタノデアリマス、ソレデ  
其間ニ介在シテ居リマス其私設鐵道ノ  
一部ヲ買収致シマシテ、之ヲ國有經營  
ノ下ニ移シマシテ、「ゲイヂ」ガ廣軌デ

アル部分ハ其儘ニシテ置キマシテ、狹  
軌ハ之ヲ改築シテ、サウシテ新規計畫  
ノ下ニ、國有鐵道線路ノ系統ヲ築キタ  
イト云フ意味カラ、今度私設鐵道ノ買  
收ヲ一部分致シタノデアリマス、其結  
果ト致シマシテ私設鐵道ガ詰リ自分ノ  
未設線ヲ澤山持ツテ居ル、鐵道ヲ買収サ  
レタ資金デ其未設區間ノ建設費ニ編入  
スルコトガ出來ルダラウ、サウスルト  
差向キ行詰ツテ居ル建設資金ニ替ヘテ  
之ヲ救済ノ途ガ付クデアラウ、斯ウ云  
フ意味カラ私設鐵道ヲ買収スルト云フ  
コトニ致シタノデアリマス、ソレカラ  
買収線ノ豫定年度デゴザイマスガ、是  
ハ玆ニ豫定表ヲ作ツテゴザイマスカラ  
差上ゲマスガ、約昭和二年度カラ六  
年度ニ互ツテ、之ヲ買収シヤウト云フ  
ノデアリマス、是ハ成ベクナラ買収  
鐵道ハ一年ナリ二年ナリノ間ニ買収  
スルト云フコトハ望ム所デアリマス  
ガ、交付公債ノ一時ニ多クナルコトヲ  
防グ爲ニ是ダケノ年限ニ延バシテ、  
國有鐵道ノ今度ノ新規計畫ノ建設ニ妨  
ゲナイ限リニ於テ之ヲ延バス、斯ウ云  
フコトニ致シテ、約五箇年間に互ツテ之  
ヲヤル、斯ウ云ウコトニナツテ居リマス  
ガ、此表ハ只今差上ゲラレルコトト思ッ  
テ居リマス、ソレカラ此全北鐵道ニ付  
テノ御話ガゴザイマシタガ、此全北鐵  
道ハ非常ニ古イ鐵道デアリマシテ、今  
御話ノ通り東山農場ト云フ農場ヲ通過  
シテ居ルノデアリマス、是ハ二呎六吋

ノ狹鐵道デアリマシテ、線路ハ延長僅  
ニ十五哩デアリマスケレドモ、只今御  
話申上ゲマシタ通り湖南線ト京釜本線  
ヲ結付ケル南鮮橫斷ノ幹線ト致シマシ  
テ、其一部分ナルノデアリマスカラ、  
之ヲ買収シテ廣軌ニ改築スルコトニ依  
テ、國有線ノ計畫ガ成立ツノデアリマ  
スカラ、是ハ會社自身ハ相當ニ今利益  
ヲ擧ゲテ居リマシテ苦痛ナク營業シテ  
居ルノデアリマスケレドモ、之ヲ法定  
價格以內ヲ以テ協定シテ買フト云フノ  
デアリマス、サウシテ之ヲ廣軌ニ改築  
致シマシテソレヲ延長シテ行カウ、斯  
ウ云フノデアリマス、ソレカラ馬山普  
州間モ今申上ゲマシタ通り、其延長モ  
少シヅツデゴザイマスカラ、慶全線ノ  
計畫ニ依テ是ガ介在シテ居ル線ノ三部  
分ノ小サイ鐵道ヲ買収スルト云フコト  
ニシタノデアリマス、ソレカラ圖們鐵  
道ノ買収時期ガ昭和五年ニナツテ居ル  
ノデアリマス、昭和五年ノモノヲ今カ  
ラ決メヌデモ宜イデハナイカト云フ御  
尋ネダト思ツテ居リマスガ、是モ先刻申  
上ゲマシタヤウニ成ベク早く買ツタ方  
ガ宜イカモ知レマセヌケレドモ、一時  
ニ交付公債ノ發行ガムツカシイト云フ  
コトノ爲ニ、年々疎ラニ平均四百萬  
圓ニナル限リニ於テ、ソレヨリ餘リ出  
ナイト云フ風ニシテ居ルノデアリマス  
カラ、丁此圖們線ノ買収年度ヲ決メマ  
シタノハ、圖們江沿岸ニ沿ウテ今度新  
シク計畫致シマシタ國有線ノ圖們線ノ

新設計畫ニ伴ッテ、其連絡ヲ圖ル時マデニ丁度此鐵道ヲ買收シテ、同時ニ「ゲ」デ「ラ」改築シテ之ヲ一貫スルト云フ工事上ノ必要時期マデニ之ヲ買フ、斯ウ云フノデ五年ガ最モ遲イ年度トシテ、此五年ニ致シタ次第アリマス、是ハ御承知ノ如ク、現在圖們江ニ沿ウテ參リマス狹軌鐵道デアリマスガ、將來詰リ是ガ先刻モ御話ニナリマシタ間島方面ヲ經テ東部吉林ニ續ク幹線ノ一部トナル線デアリマス

○秋田委員 少シ御聲ガ小サクテ聽取レナイ所モアッタヤウデアリマスガ、今回買收サレル線ハ總テ廣軌ニセラレルノデアリマスカ

○大村政府委員 今回買收シマス線ノ中デ狹軌鐵道デアル部分ハ皆廣軌ニ致シマス、廣軌鐵道ヲ其儘買收スルモノモゴザイマス

○秋田委員 先程ノ御答ノ中ニ、事業公債ヲ年度制ニシテ交付スル場合ニハ既設線ト未設線トアルモノノ、未設線ヲヤルニハ此經濟界ノ爲ニ會社トシテモ困ッテ居ルカラ、一面ニハ救済ヲシ一面ニハ交通ノ便ヲ圖ルト、斯ウ云フヤウナ御答デアッタヤウニ承リマシタガ、若シサウデアレバ救済ト云フコトガ含マレテ居ルノデアリマスガ、私設鐵道ヲ救済スルト云フコトデアリマスナラバ、私設鐵道ヲ救済スル爲ニ此財政緊縮ノ際ニ他ノ事業ヲ拋棄シテ置テマデ、此私設鐵道ヲ救済スル必要ガアル

カト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマス

○大村政府委員 申上ゲガ少シ拙テ御間達ニナリマシタカモ知レマセヌガ、私ハ斯ウ云ウヤウニ申上ゲタノデアリマス、今度ノ新計畫ノ國有鐵道ノ計畫ニ伴ヒマシテ、其間ニ介在シテ居ル私設鐵道ヲ買收シテ、新規一貫シタル連絡ヲ取ル爲ニ必要ナル私設線ヲ政府ガ買收スル、其結果ト致シマシテ、自然ニ此買收サレタ私設鐵道ノ中デマダ澤山未設線ヲ持ッテ居ルノガアル、其方ニ自然ニ其買收費ガ建設費ニ轉用サレルト云フコトニナレバ、現在私設鐵道ガ御承知ノ如ク補給率ノ増加ヲ叫ンデ居リマス、又資金ニ困ッテ居ルヤウナ、狀態ニ今日ナッテ居リマス、サウ云フコトガ幾ラカ緩和サレテ新設線——私設鐵道ノ未成線ノ完成ガ幾分促進サレルト云フ意味ニ於テ、私設鐵道ガ今日ノ窮狀ヲ免レル、今日マデ行詰ッテ線路ガ延ビナカッタ狀態ガ展開シ得ラレルヤウナ狀態ニナルダラウ、斯ウ云フ意味ニ於テ申上ゲタノデアリマス、此目的ハ私設鐵道ヲ救済スルト云フ意味デアリマス、フノデヤゴザイマセヌケレドモ、鐵道ノ本線ヲ計畫致シマスニ付テノ必要カラ起ッテ、買收サレタ結果ハ詰リ私設鐵道ノ未成線ヲ促進サレルト云フコトニ其資金ガ轉用サレルダラウ、斯ウ云フヤウニ御答致シマシタノデアリマス

○秋田委員 ドウモ御答辯ガ至ッテ曖昧

ノヤウニ考ヘマスガ、追窮ハ致シマスマイ、又他日伺フ機會ニ於テ御尋ネ致シタイト思ヒマス、此五年間ニ買收サレルト云フコトデアリマシタガ、其五箇年間ノ年度割ハ只今表ヲ戴キマシタガ、此表ヲ見マスと云フト、朝鮮鐵道會社ノ全南線ノ松汀里、潭陽間、全北鐵道會社ノ裡里、全州間ガ此二年度ヨリ交付サレルヤウニナッテ居ルノデアリマスガ、圖們鐵道ガ先刻一寸御尋ネシマシタヤウニ五年度ヨリ矢張支拂ハレルコトニナッテ居リ、又朝鮮鐵道會社ノ慶南線——馬山、晉州間ハ六年度ニ御拂ヒニナルヤウニナッテ居ルノデアリマスガ、此馬山、晉州間ナドハ先ニ一寸申上ゲマシタヤウニ、極ク僅ナ線ガ私設鐵道會社デ出來テ居ルノデアルノデアリマスガ、先ニ當局カラ御辯明ニナリマシタガ、私設鐵道ガ遅々トシテ敷設スルコトガ振ハナイ、故ニ買收シテ之ヲ早く敷設スルト云フヤウナ御答辯デアッタト思ヒマスガ、自然總督府ト鐵道會社トノ間ニ、何年間ニ此全線ヲ敷設スルトカ、或ハ許可ノ日ヨリ何年目ニ何哩ヤリ、更ニ其後デ何哩ヲ敷設スルト云フヤウナコトノ條件附デ許可ニナッテ居ルノデハナイノデアリマスカ、又全然サウ云フ期限ハ附ケテアリマセヌカ、ソレヲ御聞シタイ

○大村政府委員 ソレハ期限ガ附イテ居リマス、工事施行ノ申請ハ何時マデ、工事ノ著手ハ何時ト云フ云フヤウニ附

ケテ居リマスケレドモ、今日マデノ所詰リ其認可施行期間マデニ著手又ハ施行ヲシナカッタノデアリマスガ、財界ノ狀況ニ顧ミテ延期ヲ認メタノデアリマス

○秋田委員 ソレハ何回位御延期ニナッテ居ルノデアリマスカ、御序ニ調ベテ戴キタイ、今後鐵道ヲ許可サレル上ニ於テモ矢張考慮シナケレバナラヌト思ヒマス、吾々モ亦之ヲ知ッテ置ク必要ガアルト思ヒマス、一度許可ヲ受ケテ置ケバ財界ノ狀況ガ惡イト云フヤウナコトデ、サウシテ何時マデモ總督府ノ方デハ之ヲ許シテ、多數民衆ノ交通不便ヲ來スニモ拘ラズ、一會社ノ爲ニ其敷設ヲ遷延セシムルト云フコトハ鐵道政策ノ上ニ於テモ甚ダ面白クナイト思ヒマスガ、今後御許可ニナルノモアラウト思ヒマスガ、現在ノ鐵道ハ何回位延期シテ居リマスカ、只今デナクトモ宜ウゴザイマスカラ御取調ノ上御報告ヲ願ヒタイ

○湯淺政府委員 秋田君ノ御質問ノ事項ニ付キマシテ御答致シマス、第一點ハ產米増殖ノ計畫ハ前任者タル故下岡政務總監ノ考ヘテ居ッタ所ト、私ノ考ヘト同ジカドウカト云フ御尋ネデアリマスガ、申スマデモナク朝鮮ノ統治ハ朝鮮總督ガ總テヤッテ居リマスルノデ、其下ニ立チマスル政務總監ハ人ヲ更ヘマシテモ、同ジ總督ノ下ニ同ジ方針ヲ遂行スルノデアリマスカラ、大綱ニ於テ

前任者ト私ノ考ヘト異ナル所ハゴザイマセヌ、第二ハ煙草ノ耕作反別ヲ御尋解シテ居リマスレバ後デ御尋ネニ依テ訂正致シマス、只今手許ニ持ッテ居リマス統計デハ、大正十四年度ニ於テ耕作面積ガ一萬二千八百十五町歩デアリマス、第三ハ御尋ネニナリマシタノカ御非難ニナリマシタノカ、是ハ朝鮮ニ於ケル漁業ノ可否デアリマス、朝鮮ノ人ヲ無視シテ、内地人ノ漁業者デナイ者ニ許可ヲシテ居ルノハ宜シクナイデハナイカト云フ御言葉ノヤウデアリマス、何様朝鮮ノ宗教、交通、各種ノ産業、通信機關等隨分廣汎ナ仕事ヲシテ居ルノデ、物ニ依テ或ハ私共ノ目ノ届カナイコトガ無イトモ限リマセヌガ、總督府ノ考ヘトシテハ決シテ朝鮮ノ人ヲ無視シテドウスルト云フコトノアルベキ筈ハナイノデアリマス、併シ此事ダケハ御承知ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス、朝鮮ノ人ニ致シマシテモ或ハ内地カラ參ッテ居リマスル人ニ致シマシテモ、中ニハ虛權ヲ擁シテ自ラ仕事ヲシナイト云フ者ガ往々ニシテアルノデアリマス、是ハ内鮮人共デアリマス、又事實仕事ヲシテ居ル者ハ内鮮人共ニ是亦同様デ、朝鮮人デ漁區ヲ持ッテ居リ又漁業ヲシテ居ル者ノ數モ決シテ尠クナイノデアリマス、先年來朝鮮總督府ノ豫算ノ中デモ、漁船ノ改良補助ノ計畫ヲ致シテ居リマシタノハ、朝鮮人ノ在來ノ船

ニ對シテモ、或ル程度ノ改良ヲ加ヘレバ補助ヲスルト云フ計畫ヲ立ッテ居ルヤウナ次第デアリマス、又本年度ノ豫算ニ於テ既ニ御協賛ヲ得マシタモノノ中ニモ、漁場ヲ荒ス者ニ對スル取締、又ハ漁場ノ調査探見ト云フヤウナコトニ付キマシテモ、内鮮人共ニ水産ニ關スル施設ノ惠澤ヲ享クベキ計畫ニナッテ居ル譯デアリマス、ソシテ次第デアリマスカラ、動モスレバ誤解ヲ招キ易イ折カラ、朝鮮總督府ガ朝鮮人ノ希望ヲ無視シテ、内地人ニ許スト云フ左様ナ考ヘハアリマセヌ、サリナガラ其具體的事實ノ問題ニ就テ見マセスト、其場所ガ如何ナル地點デアリ、如何ナル沿革ヲ持ッテ居ルカ、緣故ガドウ云フ關係ニナッテ居ルカト云フコトヲ見マセンケレバ、漫然朝鮮ハデアルカラ、ドウ内地人デアアルカラドウト云フコトハ申兼ネルト思ヒマス、殊ニ只今ノ御話デハ、朝鮮ノ人ガ非常ニ憤慨シテ、水産技師ノ郷里マデ訪ネタ云々ト云フコトデアリマスガ、其事柄ハ私ハ存ジマセヌ、併シソレニ類スルヤウナ事ガ少クナイ、朝鮮ノ人ガ郡守ニナリタヤ、或ハ中樞院ノ參議ニナリタイト云フコトハ隨分激シイノデアリマス、私共ノ郷里、私共ノ親戚モ訪ネル、先輩友人ソレ等ニ絶ッテ運動ヲスルト云フヤウナコトハ、獨リ漁業ノ問題ニ限リマセヌ、絶エズアル、左様ナ次第デアリマシテ、熱烈ニ運動ヲスルコトガアリマスガ、別ニ總督

府ノ官憲ノスルコトガ不公平デアルト云フ譯ニモ參ラヌト思ヒマス、併シ御尋ネノ事柄ガ抽象的デアリマシテ能ク分リマセヌガ、一々ドノ地點ニ於テドウ云フ點ガ不都合デアルト云フ御話ヲ伺ヒマスレバ、私ノ方デハ十分ニ嚴重ニ取締ヲ致シマス、又間違ッテ居ル處分ヲ致シマスレバ、ソレヲ改メルニ各ナラヌ譯デアリマス、唯々如何ニモ偏頗ナル、不正ナル行政處分ガアルカノ如ク御話ニナリマシタノハ、是ハ如何ナルモノデアリマスガ、若シソレガ間違ッタ處分デアルナラバ、ソレハ是正スルニハ各ナラヌ者デアリマス、但シ漁業權許否ノコトニ付キマシテハ、多クハ地方ノ知事ノ權限ニ屬シテ居ル事デアリマシテ、私共ドウ云フ事實ガアリマスカ、無論御指摘ニナリマセヌト、一寸正確ナ判斷ヲ致シ兼ネル次第デアリマス

○秋田委員 先ニ鐵道ノ件ニ付テモウ一ツ御答辯ガ殘ッテ居ルヤウデアリマスカラ、今一應御尋ネシマス、此平元線敷設ノ件デアリマスガ、是ハ當局ニ於テハドウ云フ御考デアルカ、若シ其敷設サレルコトガ既定ニナッテ居レバ、其年度割ノ報告ヲ承リタイ

○大村政府委員 今既定計畫ニ屬シテ居ルモノハ、只今御話ノ平元線ト咸鏡線デアリマス、咸鏡線ハ來年工事竣工シ、平元線ハ今工事ニ著手シテ居ル、今後モ平元線ハ此豫算ニアリマス通り、

此年度割ノヤウニ進行シツツアルモノデアリマスガ、最モ早く開通セシメタイノハ、此全線ハ百三十三哩ゴザイマスガ、其中約四十哩、此中部ノ脊骨ノ脊髓ニナル山脈ニ向ッテ工事ヲ進メル、此工事ハ非常ナ難工事デアリマス、其部分マデハ成ベク早く進行セシメマスガ、其間ノ難工事ノ部分ト繼グマデハ相當ノ時日ヲ要スルモノト思ヒマスガ、其年度ハ昭和十年ト思ッテ居リマス、昭和十年マデニ竣工スルコトニナッテ居リマス

○秋田委員 今一應御聞キシマスガ、昭和十年マデニ完成スルコトノヤウニ聞キマシタガ、其年度割ノ表ハ伺ッテ居リマセヌガ、何年度ニ何處カラ何處マデト云フコトガ分リマスレバ承リタイ

○大村政府委員 此線ハ昭和十年ニ全通致シマスノデアリマスガ、其中デ何年ニハ何處マデ何年ニハ何處マデト云フコトモ計畫致シテ居リマス、詳細御必要デアリマシタラ——只今著手シテ居リマス處ハ約十五哩、是ハ今年中ニ開通致シマス、ソレカラ第二ニ順川ト云フ處マデ來年開通致シマス、第三ニ新倉里ト云フ處ガゴザイマシテ、其處マデハ昭和四年ニ開通致シマス、ソレカラ昭和四年、五年カラハ此度ハ元山ノ方カラモ始メル積リデアリマス、兩方カラ進ンデ約二十六、七哩ノ線ヲ竣工シテ行キタイト思ヒマス、陽德附近

マデハ其翌年、昭和六年ニ竣工致シタ  
イト思ヒマス、其後ガ所謂山脈地帯ニ  
ナルノデアリマスガ、三年カ四年、其間  
ニ隧道ナドノ難工事ヲ全通致シマス  
マデニ時日ヲ要シ、丁度昭和十年ニナル  
ノデアリマス

○秋田委員 分リマシタ、表ハ後戴  
クコトニ致シマシタ、鐵道ノ方ハ只今  
ハソレダケニシテ置キマス、次ニ煙草  
全部ノ耕作反別ハ一萬二千八百十五町  
歩ト云フコトヲ聞キマシタガ、此收穫  
高ガ御分リニナレバ、ソレヲ承リタイ  
ト思ヒマス

○湯淺政府委員 只今ノ御尋ネノ耕作  
面積カラ當年度ニ葉煙草ヲ收納致シマ  
シタ高ハ、二百七十一萬二千二百六十  
二貫デアリマス

○秋田委員 其金額ハ分リマセヌカ  
○湯淺政府委員 此報價金高ハ三百八  
十二萬三千六百九十圓デアリマス

○秋田委員 更ニ伺ヒマスガ、此煙草  
ノ生産額ハ今後ドノ位ノ率ヲ以テ増加  
シテ行クト云フ御考デアリマセウカ、  
又此煙草ニ付テ耕作ノ増加スル爲ニ、  
何カ獎勵方法デモ致シマスカ、之ヲ伺  
テ置キタイ

○湯淺政府委員 煙草ノ耕作反別ノ獎  
勵等ヲ爲スカ否カト云フコトハ、煙草  
ノ需要ニ依テ變リマス、過去ニ於テモ  
此煙草ノ耕作反別ハ漸次増シテ參ッテ  
居リマス、是カラ推シテ參リマス、將  
來モ増シテ行クコトトハ考ヘマスガ、

煙草ノ需要ガドンナ状態ニ變リマス  
カ、只今ノ所デハ極ク下級品ノ荒刻ミ  
ノ煙草ガ最モ需要ガ多イノデアリマス  
カラ、之ニ應ズル耕作ヲ致シ、又製造モ  
之ニ應ジテ參ッテ居ルノデアリマス、收  
納高ニナリマスルト、其年ニ依テ餘程  
趣キガ變リマス、只今申シマシタ收納  
高ハ、其前ヨリハ遙ニ減ッテ居ルヤウナ  
所カラ、年ニ依テノ好況ノアルノハ免  
レマセヌノデ、今後はガドウ云フ風ニ  
増シテ參リマスカト云フコトハ、一寸  
只今見當ガ付キ兼ネルノデアリマス、  
是ト申シマスノハ、是迄一部自家用耕  
作ヲ致シテ居リマシタノヲ、之ヲ昭和  
三年度限り其一部ハ許サナイノヲ、昭  
和五年度限り全部許サナイコトニ致シ  
マシテ、專賣ノ完成ヲ致スコトニ最近  
計畫ヲ致シマシタ、此自家用耕作ノ煙  
草ガ往々ニシテ密賣モサレテ居ルヤニ  
思ハレノデ、之ヲ廢シマスルト、其影  
響ガドウ云フヤウニナリマスルカ、只  
今ノ所デハ一寸豫想ハ付キ兼ネマス

○秋田委員 尙ホ煙草專賣ノコトニ付  
テ御尋ネシタイノデスガ、買收サレモ  
ノガ朝鮮デ直ニ刻煙草ニナルトカ、或  
ハ葉卷ニナルトカシテ製造サレテ出サ  
レルノデアリマスカ、若クハ買收サレ  
タ原料ヲ何レニカ輸出ニナルノデアリ  
マスカ

○湯淺政府委員 是ハ總督府ニ於テ煙  
草ノ製造工場ヲ持ッテ居リマシテ、ソコ  
デ民間ノ需要ニ應ズルヤウニ報價金ヲ與

ヘテ收納致シマシタモノヲ原料トシテ  
製造シテ居リマス

○秋田委員 曩ニ政務總監ノ御答辯中  
漁區ノコトニ付テ抽象的ト云フ御話ガ  
アリマシタガ、私ノハ抽象的デハナイ、  
實ハ名前モ舉ゲレバ舉ゲラレルノデア  
リマスガ、ソレハ姑ク措キマシテ、今後  
知事ナドガ此漁業ノ許可ヲスル場合ニ  
例ヘバ醫者デアルトカ、官吏デアルト  
カ、直接漁業ヲ經營スル者デナイ者ニ  
許可ヲスルヤウナコトハ、矢張從來ノ  
如クオヤリニナル積リデアリマスカ

○湯淺政府委員 御話ノ件ハ醫師或ハ  
官吏デアルト致シマシテモ、永イ間或  
ル漁區ヲ持ッテ漁居ル、或ハ借りテ居  
ル、サウシテソレニ資本ヲ投ジテ漁具  
ヲ置イテ居ルト云フヤウナモノモアリ  
マセウ、ソレ等ヲ必シモ不認シタリ、許  
可シナイト云フコトハ是ハ如何ナモノ  
デアリマセウ、要スルニ其一ツ々々ノ  
事件ニ付テ考ヘマセヌト、判斷ノ出來  
難イモノデハナイカト思ヒマス、或ル  
標準ヲ設ケテ官吏ハ許サナイ、教員ヤ  
醫者ニモ許サナイト云フ譯ニハ行クマ  
イト考ヘテ居リマス、尤モ官吏ハ服務  
規律ニ依テ營利ノ業ヲスルニ付テハ  
所屬長官ノ許可ヲ受ケナケレバナリマ  
セヌカラ、官吏ニソシナ事實ガアルト  
ハ考ヘラレマセヌ

○秋田委員 更ニ御尋ネ申シタイノ  
ハ、營林廠ノ經營ニ付テノ現狀ヲ承リタ  
イ、極ク大體デ宜シイノデスガ……

○湯淺政府委員 營林廠ガドウ云フコ  
トヲシテ居ルカト云フコトニ付キマシ  
テハ、是ハ山林行政ノ全體カラ申上ゲ  
ネバナリマセヌガ、大體ヲ申シマス  
營林廠ハ國有林ノ調査ヤ區分ヲシ、施  
業案ヲ立テテ伐採シ、ソレヲ製造シタ  
リ或ハ又原木デ拂下ゲルト云フヤウナ  
事ヲ致シテ居リマスガ、何程ノ仕事ヲ  
シテ何程ノ收益ヲ舉ゲテ居ルカト云フ  
コトニ付キマシテハ、只今手許ニ計數  
ノ材料ヲ持ッテ居リマセヌ、取調ベマス  
レバ直ニ分ルコトデアリマスカラ……

○秋田委員 營林廠ニ付キマシテハ後  
デ詳細ナ書類ヲ戴キタイ、尙又木材ノ  
伐採サレル石數、木材ノ尺締、ソレカラ  
製造所カラ販賣ニナルモノ、原木ノ儘  
デ販賣ニナルモノ、此二種ニ分ッテ御明  
示ヲ願ヒタイ、又營林廠ハ確カ販賣人  
モ定ッテ居ルト思ヒマスガ、ソレ等ノ人  
名及ソレ等ガ一年間ニ何程ヅツ契約シ  
テ居ルカ、何萬石トカ云フ制限ヲシテ  
ヤッテ居ルモノト思ヒマスガ、是モ他日  
表ニシテ御報告ヲ願ヒタイ、更ニ御伺  
シタイノハ朝鮮ノ特殊銀行デアリマ  
ス、是ハ總督府ガ或ル程度マデ御監督  
ニナリ、又銀行デモ總督府カラ指定ニ  
ナッテ居ル範圍デヤルベキモノト思フ  
ガ、必シモサウデナイ、詰リ朝鮮内ダケ  
デ貸付ヲスベキモノヲ或ハ北海道ト  
カ、或ハ其他ノ各府縣ニ貸付ケルヤウ  
ナコトガアル、北海道ト云フコトニ付  
テハ先年モ大分大キイ金ガ出テ居ッタ

ノデアアルガ、斯ウ云フヤウナモノガアル爲ニ朝鮮銀行ノヤウナコトガ起ルノデハナイカ、又一面甲ノ方ニハ出シテモ乙ノ方ニハ出サナイト云フコトモアルヤウデアアル手早ク申セバ、或ル筋カラ紹介ヲサレバ大金デモ容易ニ出スコトガアルガ、果シテ總督府ハ實際ニ此特殊銀行ヲ御監督ニナツテ居ルノデアアルカ、或ハ全然御監督ニナラナイノデアアルカ、此邊ヲ伺ヒタイ

○湯淺政府委員 只今ノ御尋ネニ御答スル前ニ、私念ノ爲ニ委員長ニ伺ッテ置キタイト思ヒマスガ、御尋ネニナリマスコトハ何デモ御答スルシ、調査材料ガ御入用ト仰セニナリマスレバ十分調査モ致サセマスガ、實ハ此法案ハ一方ニ於テ豫算ニモ關聯シテ居リマスシ、關東廳或ハ臺灣總督府トモ關係ヲ持ッテ居リマスノデ、出來ルコトナラバ速ニ御審議ヲ願フコトヲ當局トシテハ切望スル次第デアリマス、殊ニ貴族院ノ方デハ法律案ガ廻リマセスト、豫算ノ方ハ定マリマセヌ關係デアリマスノデ、是ハ私共自分勝手ノ希望デアアルカモ知レマセヌノデ、強テ申ス次第デハゴザイマセヌガ、玆ニ提案ニナツテ居リマスノハ、朝鮮事業公債法トシテ、此法案提出ノ理由ハ公債ノ發行及私設鐵道ノ買収ニ關スル公債ノ發行額ヲ追加スル、此範圍ノモノデアリマスガ、是ハ直接間接ニ廣イ範圍ノモノデアルトハ考ヘマスガ、朝鮮統治ノ百般ノ行政悉ク御

質問ニナリ、サウシテ悉ク其材料ヲ此處ニ於テ差上ゲルト云フコトニナルト、實ハ非常ナル手數ト時間トヲ要スルノデアリマス、私ノ方デハ其勞ヲ厭ヒマセヌケレドモ、唯、御審議ヲ早ク願ヒタイト云フ衷心ノ希望ヨリ致シマシテ、當局ノ勝手ノ考カラ此事ヲ一應委員長ニ對シテ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○牧山委員長 委員長ノ考ヲ御答致シマス、此事業公債法ヲ御提案ニナリマシタ趣旨ノ中ニハ、矢張鐵道ノ計畫ガ主デアリマスケレドモ、其鐵道ノ御計畫ニ付テハ國有鐵道ノ新線追加、ソレカラ今度買収サレル私設鐵道等ハ、朝鮮ノ統治開發ニ重大ナル關係ヲ有シテ居ルノデアリマシテ、其鐵道ノ使命ノ中ニハ明ニ炭田ノ開發森林ノ開發ト云フヤウナコトモ當然包含サレテ御説明ニナリマシタ、鐵道ノ普及ハ矢張統治開發上ノ一ツノ方策デアルト思ヒマス、此方面ニ關スル質問ノ出マスノハ、是ハ當然ノコトダト思ッテ居ルノデアリマス、只今湯淺政府委員ノ御話ノ通りニ、秋田君ノ御質問ハ餘リ多岐ニ互ルヤウニ思ハレマシタケレドモ、委員長トシテハ一應質問ノ要旨ヲ聽取シテ見ナケレバ、ドウ云フ質問カ分ラナイノデアリマス、豫算委員會ト致シマシテモ唯豫算ノ數字ノミニ付テ審議スルノデハアリマセヌト同様ニ、本委員會モ矢張統治ノ大體ヲ了解シテ、此法

案ヲ審議決定スルト云フコトガ、議員トシテ忠實ナル所以デアルト思ヒマス、カラ、統治上ノ主ナル事項ニ互ッテ御質問ハ是ハ當然ノコトデアツテ、委員長トシテハ餘リ言論ノ範圍ヲ局限スルコトハ致シタクナイト思フノデアリマス、大體サウ云フ考カラシテ質疑ヲ許シテ居ルノデアリマスケレドモ、餘リ此法案ニ緣遠イ問題ハ、又他ノ機會ニ於テ御質問下サルコトヲ委員長トシテモ御希望致シマスガ、先刻來ノ御質問ノ大體ハ朝鮮ノ統治上矢張本案審議ニ際シ、是ガ賛否ヲ決スル上ニ於テ必要トシテ御質問ニ相成ッタコトト思ヒマス

ルカラ之ヲ許シタノデアリマスガ、今後ハ成ベク此法案ニ深キ關係ヲ有スル問題ニ付テ質問ヲサレテ、此法案ノ決シテハ、湯淺政府委員ト同感デアリマス、此意味ヲ御諒承下サツテ、成ベク此法案ニ近イ問題ニ付テノ御質問ヲ願ヒタイト思ヒマス、併シ大小ノ問題ニ付キマシテ御意見ガアリ、又御質問ガアリマスコトヲ、委員長トシテ強テ之ヲ阻止シヤウトハ致シマセヌカラ、御參考ノ爲ニ申上ゲテ置キマス

○秋田委員 只今政府委員カラ委員長ニ御尋ネニナツテ、委員長カラ御答ニナツタノデアリマスカラ、私ハ之ヲ重複致シマセヌガ、大體此朝鮮事業公債三億二千萬圓ト云フ大キイモノヲ議スルニ當ッテハ所謂交通、産業、社會政策等

ヲ參酌シテ、其爲ニ鐵道ト云フモノガ出來ルノデアツテ、鐵道ノミヲ敷イテ置ケバ宜シイト云フノデハナイノデアリマスカラ、只今私ノ御尋ネシタノハ鐵道ニ皆關係シテ居ル事ト思フノデ申上ゲタノデアリマスガ、政府委員ニ於テモ餘程此豫算ノ成立ヲ御急ギニナルヤウデアリマスカラ、委細ノ事ハ他ノ機會ニ讓ッテ置クコトニ致シタイ、大體ニ於テ私共ハサウ云フ積リデヤツテ居リマスノデ、決シテ此審議ヲ徒ニ長カラシメルト云フノデハナイノデアリマスカラ、政府委員ニ於テモ其御積リデ願ヒタイノデアリマス、最後ノ御質問トシテ、一昨日デアリマシタガ、平壤ノ保留炭田ノ質問ガアリマシタガ、此事ニ付テ伺ッテ見タイト思ヒマスガ、現在海軍及三菱系ニ依テ採炭サレテ居ルモノデ、鐵道ニ依テ輸送サレルモノガド

ノ位アリマスガ、之ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス、尙ホ政府委員ノ御説明中ニ鐵脈ガ「ボケット」式ニナツテ居ルト云フコトデアリマシテ、是ハ丁度薩摩芋ノ蔓ヲ引揚ゲタヤウナモノデアアル、斯ウ云フ御説明ニナツテ居ルト記憶シテ居リマスガ、私共ノ聞ク所ニ依ルト、一定ノ層ヲ成シテ居ルト云フコトデアリマスガ、此鐵道ノコトニ付テ專門ノ方ガオキデニナツテ居レバ承ッテ見タイト思ヒマス、若シ專門ノ方ガオキデニナツテ居ラナケレバ、政府委員カラ其事ヲ承リタイト思ヒマス

○湯淺政府委員 只今無煙炭田ノ御話ニ付キマシテ過日御答致シマシタ通り

デゴザイマス、専門ト申シマシタ所デ、技術官ハ只今此方ニ居リマセヌガ、之ヲ専門ニ研究シテ居ル人ハ東京ニモ居リマスガ、私共ノ申シマスコトモ、専門ノ技術官ノ申ス所ニ依テ私ノ取得シタ知識ノ結果ヲ申上ゲルノデアリマスカラ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○牧山委員長 秋田君ニ申シマスガ、委員會ノ議事ニハ色々先例ガアリマス、丁度只今總督府ノ工務課長ガ見エテ居リマスガ、是ハ政府委員デナクトモ委員會ノ許可ヲ得レバ説明ガ出來ルト云フコトニナツテ居リマスノデ、若シ御希望トアレバ政府委員ニ御相談ヲシテ、工務課長カラ其點ノ詳細ナル説明ヲ承ルコトモ一ツノ方法ダラウト思ヒマス、若シ御希望ナラバ私ヨリ政務總監ニ交渉シテ見テモ宜シウゴザイマスカ、ドウデスカ

○私田委員 ソレハ大變結構ト思ヒマスカラ、ドウカ工務課長ガオキデニナツテ居ルナラバ、政府委員ニ御相談ノ上此機會ニ於テ伺ヒタイト思ヒマス、ドウカサウ云フコトニ委員長カラ御取計ヒ願ヒタイト思ヒマス

○湯淺政府委員 御希望デアリマスカラ申上ゲサシテモ宜シウゴザイマス、併シ行政官デアリマシテ技術官デハゴザイセヌカラ、石炭ノ埋藏量ノコトハ正確ニ分ルカドウカ分リマセヌガ、尙

ホ鐵道ノコトモ一應調ベテ申上ゲマ

○秋田委員 只今分リマセヌケレバ他ノコトヲ伺ヒマス、鐵道輸送ノ噸數、鑛脈、炭層ノコトヲ伺ヒタイト思ヒマス

○大村政府委員 保留炭田ノ石炭ヲ將來鐵道デドレ位輸送出來ルカト云フコトニ付テハ、現在此邊デ產出シマス石炭ハ正確ナ數字ハ持ッテ居リマセヌガ、約十五六萬噸デアラウト思ヒマス、ソレカラ將來ハドレ位カト云フコトハ、是ハ炭鑛ノ所謂企業計畫ニ伴ッテ鐵道ハ輸送ニ應ズル譯デアリマス、御承知ノ通り鐵道ニ依ラナケレバ搬出出來マセヌカラ、炭鑛デ使用スル以外ハ全部鐵道デ輸送スルヤウニナラウト思ヒマス、其輸送ヲドレ位ニ見テ居ルカト云フコトデアリマスガ、ソレハ自然開通以後ノ年度ニ依テ異ッテ參リマス、假ニ此附近ノ鐵道ガ全通致シマス七、八年頃ニ於テドレ位運ブ見込ミカト申シマスト、鐵道ノ輸送力ハ約三十萬噸カンコラデナイカト思ヒマス、ソレモ年度ニ伴レテ段々殖エヤウト思ヒマスガ、七、八年ハ三十萬噸位ダラウト思ヒマス

○牧山委員長 秋田君ノ御要求ニナリマシタ朝鮮總督府ノ工務課長黒木君ガ此席ニ居ラレマスカラ、説明員トシテ特ニ發言ヲ許可致シマス

○黒木事務官 只今發言ノ御許ヲ得マシタ工務課長デアリマス、只今御尋ネ

ノ無煙炭層ガ「ポケット」型ヲ爲シテ居

ルカドウカト云フコトニ付テハ、甚ダ恐縮デアリマスガ、私モ技術官デアリマセヌノデ、詳シクハ存ジマセヌ、併シ課ニ居リマス技師ノ説明ヤ私自身二三實驗シマシタ所ニ依リマス、無煙炭ハ御話ノ通りニ或ル部分ハ厚層シテ居リマスガ、ソレカラ先ハ殆ド小サクナツテ尖滅シテ居リマシテ、又次ノ「ポケット」ニ續イテ居ルノデアリマス、是ハ海

軍省ニ平壤炭田ヲ移管シマス前ニモ總督府デ十何年カヤツテ居リマシタガ、其時ニ「ポケット」ニ突當ッテモ先ニ行ク程無クナルト云フコトニナツテ居リマシタモノダト云フコトニナツテ居リマシタ結果、或ル「ポケット」ハ突當ッテ、ソレガ少シデモ「ツレス」ガアレバソレヲ辿ッテ行ケバ次ノ「ポケット」ニ突當ルト云フ確信ヲ得タノデアリマス、ソレモ大分長ク掛ッテサウ云フコトガ明瞭ニナツテ來タノデアリマス、ソレカラ無煙炭ハ有煙炭ノ如ク板ノヤウナ狀態ヲ成シテ居ラヌデ、「ポケット」型ヲ成シテ居リマシテ、先ヘ行ク程細クナツテ居リマス、吾々ノ申シマス鑛利保存ト云フモノモ、無クナツタカラト言ッテ掘ラナイト先ノ「ポケット」ヲ見付ケ得ナクナルノデアリマス

○秋田委員 私ハ大體ノ質問ヲ致シマシタガ、私設鐵道買収ニ付テハ更ニ考慮スルコトモアリ、特ニ圖們鐵道ニ付

テハマダ色々考慮ヲ要スルコトガアリマスカラ、又次ノ委員會ニ於テ承ルコトニシテ、今日ハ此程度ニシテ保留シテ打切ッテ置キマス

○松山委員 一寸伺ヒマスガ、總督府デ今度私設鐵道ヲ買収セラレル金ハ、其鐵道會社ガ任意ニ使用ガ出來ルコトニナツテ居リマスガ、ソレヲ新線ニ使ハナケレバナラスト云フ制限デモ加ヘテ居リマスガ、一寸伺ヒマス

○大村政府委員 只今ノ御尋ネニ對シテ御返事申上ゲマス、未設線ヲ持ッテ居ル鐵道ノ既設線ノ一部ヲ買ッテ、ソレニ交付スル資金デ、未設線ノ延長ニ使用セシメルコトハ出來ルト思ヒマス、又サウサセヤウト思ヒマス、若モソレヲ未設線ノ延長ニ使用シナイトスレバ、株式會社ハ之ヲ株主ニ配當スルヨリ外ナイト思フノデアリマスガ、未設線ヲ敷設スル資金ニ買収費ヲ充テシメルト云フコトハ出來ルト思ヒマス

○草間政府委員 先程秋田君カラ御質問ノアリマシタ特殊銀行ノ監督ノ事ニ付テデスガ、朝鮮ニ關係ノアル特殊銀行トシテハ朝鮮銀行ト殖産銀行デアリマス、尙ホ銀行類似ノ會社トシテハ東拓モアリマス、而シテ朝鮮銀行ニ付テハ曩ニ移管ヲ致シマシタケレドモ、朝鮮内ノ業務ニ關シテハ朝鮮總督府モ矢張監督權ヲ持ッコトニナツテ居リマス、又殖産銀行ニ付テハ、是ハ營業ノ範圍ガ朝鮮デアリマスカラ全然朝鮮總督府



ノ監督ノ下ニ業務ヲ致シテ居ルノデア  
リマス、又東拓ニ付テハ大正七年移管  
致シマシタケレドモ、尙ホ朝鮮内ノ業  
務ニ關シマシテハ朝鮮總督府モ監督權  
ヲ持ツテ居ルノデアリマス、殊ニ最近產  
米増殖計畫ニ伴ヒマシテ、朝鮮總督府  
ニ管理官ヲ置クコトニナツテ居リマス、  
斯ノ如ク制度ノ上ニ於テ監督權ガアル  
ノデアリマスカラ、其成規ニ依リマシ  
テ適當ナル監督ヲ致シテ居リマス、先  
程貸付ノ範圍等ニ付テ御話ガアリマシ  
タガ、如何ナル御趣旨デアリマスカ、少  
シ抽象的デアリマシテ了解致サス點ガ  
アリマスガ、ソレト銀行ニ關スル法  
令ノ定ムル所ニ依テ營業ノ範圍ガ定ッ  
テ居リマスカラ、其趣旨ノ下ニ貸付ヲ  
致シテ居ルノデアリマス隨テ法規違反  
ノ貸付等ヲシテ居ル事實ハ無イト御承  
知ヲ願ヒマス

○牧山委員長 一寸參考資料ニ付テ御  
尋ネ致シマス、是ハ秋田君ノ御請求ニ  
依テ私鐵買收豫定表ヲ御示シニナツタ  
ノデアリマスガ、昭和二年度ニ買收サ  
レルノガ四百七十五萬一千圓トナツテ  
居リマスガ、是ハ全南線ト全北線トノ  
内譯ハドウ云フ風ニナツテ居リマスカ、  
ソレト各年度共千圓デ打切ツテアリマ  
スガ、此數ヲ千圓以下ノハッキリシタ何  
百何十圓ト云フコトモ序ニ伺ヒタイト  
思ヒマス

○大村政府委員 其内譯ハ分リマス、  
千圓以下ハ其通りダト思ツテ居リマス、

是ハ其當時ノ買收時期ニ於ケル公債市  
價トカ、或ハ其當時ニ於ケル建設費ノ  
豫定トカ云フモノデアリマスカラ、幾  
分力ヲ付ノデアリマス、内譯ノ方ハ全  
南線ハ三百七十萬八千圓デ、全北ガ百  
四萬二千圓デアリマス

ス、理事ノ寺田市正君ガ病氣ノ爲ニ辭  
任ヲ致サレマシタ、其補闕選舉ヲ行ヒ  
タイト思ヒマス、其選舉ノ方法ニ付テ  
御諮リヲ致シマス  
○松山委員 委員長ノ指名ヲ望ミマス  
「異議ナシト呼フ者アリ」  
○牧山委員長 ソレデハ委員長ヨリ指  
名致シマス、中山貞雄君ヲ理事ニ指名  
致シマス、本日ハ是ニテ散會致シマス  
午後四時五分散會

朝鮮事業公債法改正法律案外二件委員會議錄(速記)第三回中正誤

誤 正

| 頁 | 段 | 行 | 誤                                                    | 正                                   |
|---|---|---|------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 三 | 三 | 四 | 内線ト外線ヲ通ジテ二線                                          | 本線ト湖南線ヲ結ブ橫斷線                        |
| 六 | 一 | 二 | 間ノ複線                                                 | 間ノ一部ノ複線                             |
| 六 | 一 | 二 | 使命ハ咸北                                                | 使命ハ咸南咸北                             |
| 六 | 一 | 二 | 滿浦線                                                  | 滿浦鎮                                 |
| 六 | 一 | 二 | ノ國境ヲ進行サセル區域デ、<br>是ハ惠山鎮ニ行クコトニナ<br>ツテ居リマスソレカラ此東<br>海岸線 | 鐵道ト連絡スベキ運命ヲ有<br>スルモノデ、ソレカラ此東<br>海岸線 |
| 六 | 一 | 二 | 約三百七                                                 | 約三百九                                |
| 六 | 一 | 二 | 嶺北                                                   | 削除                                  |
| 六 | 一 | 二 | 脊髓山脈ニ敷カレ                                             | 脊髓山脈ノ東ニ敷カレ                          |
| 六 | 一 | 二 | 砒ソウ                                                  | 砒素ト                                 |
| 六 | 一 | 二 | 此線                                                   | 朝鮮                                  |
| 六 | 一 | 二 | 私設鐵道株式會社ノ                                            | 朝鮮鐵道株式會社線ノ                          |
| 六 | 一 | 二 | 南北朝鮮線ヲ橫斷スル南部                                         | 南部朝鮮ヲ橫斷シ                            |
| 六 | 一 | 二 | 朝鮮ノ                                                  |                                     |
| 七 | 二 | 九 | 朝鮮事業公債法改正法律案外二件委員會議錄(速記)第四回中正誤                       |                                     |
| 七 | 二 | 九 | 誤                                                    | 正                                   |
| 七 | 二 | 九 | 四呎八吋ノ                                                | 四呎八吋半ノ                              |

昭和二年二月十八日印刷

昭和二年二月十九日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社